

令和 8 年度

参 考 図 書

事 業 名： 【河川】緊急自然災害防止対策事業

工 事 場 所： 竹原市 東野町

工 事 名： 東野地区浸水対策事業 圧送管渠等整備工事（2 工区）

建設リサイクル法 12 条 13 条 有

- 【添付書類】
- 総括情報表
 - 本工事費内訳表
 - 数量計算書
 - 参考図 等

総括情報表

頁0 -0001

変更回数	0		<凡例> Co・・・コンクリート As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック BH・・・バックホウ CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーン RTC・・・ラフテレーンクレーン
適用単価地区	50 竹原市		
単価適用日	00-08.05.01(0)		
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種	31 下水道工事(2)		
施工地域・工事場所区分	04 一般交通影響有り(2)		
復興補正区分	00 補正なし		
週休補正区分	00 補正なし		
現場事務所等の貸与区分	00 補正なし		
I C T補正区分	00 補正なし		
冬期補正係数	00 補正なし		
緊急工事区分	00 通常工事 0%		
前払金支出割合区分	00 補正無し		
契約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費1（下水）					X1000
管路施設(開削工法)					Y1101 レベル1
管きょ工(開削)	1	式			Y110101 レベル2
管路土工	1	式			Y11010101 レベル3
管路掘削	1	式			Y1101010101 レベル4
機械掘削工(バックホウ)	1	式			SG1D0001002 00
管路埋戻	340	m3			単第0 -0001 表 Y1101010102 レベル4
機械投入埋戻工(バックホウ)	1	式			SG1D0002003 00
碎石	10	m3			単第0 -0003 表
機械投入埋戻工(バックホウ)	1	式			SG1D0002003 00
発生土	190	m3			単第0 -0005 表

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
機械投入埋戻工(バックホウ) 再生土					SG1D0002003 00
	80	m3			単第0 -0006 表
土材料					Y1A01080113 レベル4
	80	m3			
再生土					F0099 00
	100	m3			
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)					SG1E0003002 00
	90	m3			単第0 -0007 表
発生土処理 現場→仮置場					Y1I01010103 レベル4
	1	式			
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)					SG1E0003002 00
	340	m3			単第0 -0009 表
埋戻土運搬 仮置場→現場					Y1I01010104 レベル4
	1	式			
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)					SPK25040007 00
	300	m3			単第0 -0010 表
発生土運搬工(4t積級, 2t積級, 機械積込み)					SG1E0003002 00
	300	m3			単第0 -0009 表

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処理 仮置場→処分場					Y1I01010103 レベル4
	1	式			
積込(ルーズ) 土砂 平均施工幅1m以上2m未満					SPK25040007 00
	130	m3			単第0 -0011 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.5km超)					SPK25040002 00
	130	m3			単第0 -0012 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
土砂 投棄料					T9003 00
	130	m3			
管布設工					Y1I010102 レベル3
	1	式			
強化プラスチック複合管 【600mm】					Y1I01010204 レベル4
	13	m			
強化プラスチック複合管布設工 呼び径 600mm					SG1D0007001 00
	13	m			単第0 -0013 表
強化プラスチック複合管 03_FRPM φ600mm布					V0103 00
	1	式			単第0 -0015 表

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
铸铁管					Y1101010210 レベル4
铸铁管吊込み据付（機械施工） 呼び径 500mm	116	m			SQ040 00
伸縮可とう管設置工 呼び径 500mm F×F	116	m			単第0 -0016 表
伸縮可とう管設置工 呼び径 500mm F×F	1	基			SQ047 00
ポリエチレンスリーブ被覆 07_DCIP φ500管 管径：φ500mm 直管長6.0m、スリーブ長7.5m	116	m			単第0 -0017 表
NS形継輪 500 接合部品含む	2	個			V0207 00
【支給品費等(材料),無償貸付機械評価額】 共通仮設費[対象],現場管理費[対象] 一般管理費[対象外]					F1307 00
铸铁管布設工材料（購入済） 07_DCIP φ500	1	式			#0020
【経費対象外】 共通仮設費[対象外],現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					V0117 00
鉄屑（ヘビーH1） 厚さ6mm以上,幅高500mm以下 長さ1,200mm以下,質量1,000kg以下	-0.45	t			単第0 -0019 表
					#0046
					T100E007 00

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
継手類					Y1101010212 レベル4
フランジ継手工 呼び径：φ500mm JWWA7.5K	33	箇所			SQ048 00
NS継手工 直管 呼び径 500mm ライナを含まない	2	口			単第0 -0020 表
NS継手工 直管 呼び径 500mm ライナを含む	26	口			SQ055 00
NS継手工 直管 呼び径 500mm ライナを含む	5	口			単第0 -0021 表
铸铁管切断・溝切り2工程 NS形/パイプ切削切断機使用 呼び径：φ500mm	8	口			SQ055 00
铸铁管切断溝切り加工（NS・SII形） タッピンねじ式専用工具 溝切りのみ 呼び径：φ450mm【代用】	2	口			単第0 -0022 表
NS形継手挿口加工 呼び径：φ=500mm リベット式	9	口			SQ141 00
NS形挿口リング リベットタイプ 500	2	個			単第0 -0023 表
【支給品費等(材料),無償貸付機械評価額】 共通仮設費[対象],現場管理費[対象] 一般管理費[対象外]					SQ145 00
					単第0 -0024 表
					SQ057 00
					単第0 -0025 表
					F1607 00
					#0020

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
継手工材料(購入済) 07_DCIP φ500管材料					V0007 00
	1	式			単第0 -0026 表
埋設標識テープ					Y1101010216 レベル4
	463	m			
管明示テープ工 呼び径：φ=500mm×6m					SQ059 00
	347	m			単第0 -0027 表
管明示シート工（青地，白文字）					SQ061 00
	116	m			単第0 -0028 表
表示テープ 下水道 3cm×20M					F2407 00
	18	巻			
埋設標識シート 幅150mm×長50m, 2倍 上下水道用					TH011288 00
	3	巻			
管路土留工					Y11010105 レベル3
	1	式			
軽量鋼矢板土留					Y1101010503 レベル4
	1	式			
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	13	m			単第0 -0029 表

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	13	m			単第0 -0030 表
軽量鋼矢板建込工(両側分)					SG1D0033001 00
	116	m			単第0 -0031 表
軽量鋼矢板引抜工(両側分)					SG1D0033002 00
	116	m			単第0 -0032 表
土留支保工(軽量金属支保工) 1段設置					SG1D0033008 00
	14	m			単第0 -0033 表
土留支保工(軽量金属支保工) 1段撤去					SG1D0033008 00
	14	m			単第0 -0034 表
土留支保工(軽量金属支保工) 2段設置					SG1D0033008 00
	116	m			単第0 -0035 表
土留支保工(軽量金属支保工) 2段撤去					SG1D0033008 00
	116	m			単第0 -0036 表
軽量鋼矢板土留 賃料 02_DCIP φ500布設工					V0002 00
	1	式			単第0 -0037 表
軽量鋼矢板土留 賃料 03_FRPM φ600mm布設					V0003 00
	1	式			単第0 -0038 表

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
補助地盤改良工					Y11010108 レベル3
	1	式			
薬液注入					Y1E01020708 レベル4
	348	本			
薬液注入工(二重管ストレーナ) 複相方式(2セット) 総削孔長=3.1m					S0740 00
	348	本			単第0 -0039 表
注入設備据付・解体 二重管ストレーナ工法(2セット)					S0746 00
	1	現場			単第0 -0040 表
注入設備移設 二重管ストレーナ工法(2セット)					S0745 00
	1	回			単第0 -0042 表
開削水替工					Y11010109 レベル3
	1	式			
開削水替					Y1101010901 レベル4
	1	式			
ポンプ運転工					SG1D0042001 00
	12	日			単第0 -0043 表
据付・撤去工					SG1D0042002 00
	1	現場			単第0 -0045 表

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
マンホール工					Y110102 レベル2
	1	式			
組立マンホール工					Y11010202 レベル3
	1	式			
組立2号マンホール					Y1101020203 レベル4
	1	箇所			
組立2号MH 09_組立2号MH					V0009 00
	1	箇所			単第0 -0046 表
付帯工					Y110106 レベル2
	1	式			
舗装撤去工					Y11010601 レベル3
	1	式			
舗装版切断					Y1101060101 レベル4
	110	m			
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下					SPK25040307 00
	110	m			単第0 -0049 表
舗装版破碎					Y1101060102 レベル4
	970	m2			

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	970	m2			SPK25040306 00 単第0 -0050 表
殻運搬処理	43	m3			Y1101060105 レベル4
殻運搬 舗装版破砕 DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)	43	m3			SPK25040155 00 単第0 -0051 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
アスファルト殻受入費 再生工場搬入	102	t			T9006 00
舗装本復旧工	1	式			Y11010603 レベル3
掘削 【土砂 上記以外(小規模)】 【障害無,標準】	20	m3			Y1G02030101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	20	m3			SPK25040001 00 単第0 -0052 表
不陸整正	682	m2			Y1101060301 レベル4

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
不陸整正 補足材料無し	682	m2			SPK25040234 00 単第0 -0053 表
下層路盤(車道・路肩部)	64	m2			Y1101060302 レベル4
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	64	m2			SPK25040235 00 単第0 -0054 表
上層路盤(車道・路肩部)	64	m2			Y1101060304 レベル4
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	64	m2			SPK25040237 00 単第0 -0055 表
表層(車道・路肩部)	746	m2			Y1101060308 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当たり平均仕上厚50mm	746	m2			SPK25040244 00 単第0 -0056 表
発生土処理 現場→処分場	1	式			Y1101010103 レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)	10	m3			SPK25040002 00 単第0 -0057 表

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
土砂 投棄料	10	m3			T9003 00
舗装復旧工	1	式			Y11010604 レベル3
下層路盤(歩道部)	200	m2			Y1101060403 レベル4
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40	200	m2			SPK25040236 00 単第0 -0058 表
上層路盤(歩道部)	200	m2			Y1101060405 レベル4
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚120mm 1層施工 RM-30	200	m2			SPK25040238 00 単第0 -0059 表
表層(車道・路肩部)	200	m2			Y1101060408 レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	200	m2			SPK25040244 00 単第0 -0060 表

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
薄層カラー舗装工	1	式			Y1G020406 レベル3
薄層カラー舗装 【RPN-301】	6	m2			Y1G02040607 レベル4
樹脂系すべり止め舗装工 RPN-301 【規】100m2未満	6	m2			SS000219 00 単第0 -0061 表
区画線工	1	式			Y11010605 レベル3
溶融式区画線	277	m			Y1101060501 レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	160	m			SDT00001 00 単第0 -0062 表
区画線設置(溶融式) 破線_15cm	110	m			SDT00001 00 単第0 -0063 表
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	7	m			SDT00001 00 単第0 -0064 表
全工種共通仮設	1	式			Y1J01 レベル1

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設工					Y1J0101 レベル2
	1	式			
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1J01012101 レベル4
	189	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	189	人			
※※直接工事費※※ #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					#0020計
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
	23.4	t			

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬 運搬距離 4.3km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0065 表
支給品(管渠等)運搬 浄化センターより 運搬距離 7.7km 製品長 12m以内	1	式			S1000007 00 単第0 -0068 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
※※共通仮設費計※※					
※※純工事費※※					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
※※工事原価※※					
一般管理費率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…… 率参照額……

本工事費1（下水） 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報…… 対象額…… 率……					
工事費					

本工事費2（道路） 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費2（道路）					X2000
道路改良					Y1E01 レベル1
カルバート工	1	式			Y1E0108 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010801 レベル3
床掘り 【土砂】	1	式			Y1E01080102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	8	m3			SPK25040015 00
埋戻し 【土砂】	8	m3			単第0 -0071 表 Y1E01080103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	6	m3			SPK25040020 00
プレキャストカルバート工	6	m3			単第0 -0072 表 Y1E010807 レベル3
	1	式			

本工事費2 (道路) 内訳表

頁0 -0019

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャストボックス 【500*500】	10	m			Y1E01080701 レベル4
ボックスカルバート 掘付 0<B≤1.25_0<H≤1.25 ボックスカルバート(各種)	10	m			SPK25040092 00
排水構造物工	1	式			単第0 -0073 表 Y1E0109 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010901 レベル3
床掘り 【土砂】	50	m ³			Y1E01090102 レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	50	m ³			SPK25040015 00
埋戻し 【土砂】	20	m ³			単第0 -0071 表 Y1E01090103 レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	20	m ³			SPK25040020 00
土砂等運搬 【土砂】	40	m ³			単第0 -0072 表 Y1E01090111 レベル4

本工事費2 (道路) 内訳表

頁0 -0020

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)	40	m ³			SPK25040002 00
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					単第0 -0057 表 #0041
土砂 投棄料	40	m ³			T9003 00
側溝工	1	式			Y1E010903 レベル3
L型側溝	42	m			Y1E01090303 レベル4
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	2	m ³			SPK25040157 00
自由勾配側溝 【かんたん側溝同等品500*各種*2000】	49.5	m			単第0 -0074 表 Y1E01090304 レベル4
自由勾配側溝 材料別途 1000≧重量 500*500購入済 機労	19.5	m			SDT00015 00
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 1000≧重量 500*500新規購入	4	m			単第0 -0075 表 SDT00015 00
					単第0 -0076 表

本工事費2 (道路) 内訳表

頁0 -0021

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝 自由勾配側溝(各種) 1000≧重量 500*400新規購入	26	m			SDT00015 00 単第0 -0077 表
【支給品費等(材料), 無償貸付機械評価額] 共通仮設費[対象], 現場管理費[対象] 一般管理費[対象外]					#0020
側溝 04_かんたん側溝材料 500*500*2000 684kg/本	7	本			F000000004 00
側溝 04_かんたん側溝材料 500*500*1500短切	3	本			F0000000104 00
側溝 04_かんたん側溝材料 500*500*1000短切	1	本			F0000000204 00
側溝蓋 【かんたん側溝同等品用500*500】	99	枚			Y1E01090305 レベル4
蓋版 材料別途 40≧重量 グレーチング購入済 機労	39	枚			SDT00017 00 単第0 -0078 表
蓋版 蓋版(各種) 40≧重量 グレーチング新規購入	60	枚			SDT00017 00 単第0 -0079 表
【支給品費等(材料), 無償貸付機械評価額] 共通仮設費[対象], 現場管理費[対象] 一般管理費[対象外]					#0020

本工事費2 (道路) 内訳表

頁0 -0022

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
自由勾配側溝用 嵩上グレーチング 蓋 B500-L500 普通目 T-14 参考重量: 11.8kg/枚 コム付	39	枚			F0000000304 00
管渠工	1	式			Y1E010904 レベル3
暗渠排水管 【据付 直管 VU300mm】	0.8	m			Y1E01090403 レベル4
暗渠排水管 据付 直管 200~400mm 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径300mm	0.8	m			SPK25040093 00 単第0 -0080 表
集水樹・マンホール工	1	式			Y1E010905 レベル3
プレキャスト集水樹 【各種】	4	箇所			Y1E01090504 レベル4
集水樹800*800 08_集水樹 800*800*2000購入済	1	基			V0008 00 単第0 -0081 表
集水樹600*600 08_集水樹 600*600*800購入済	2	基			V0108 00 単第0 -0085 表
集水樹800*800 15_既設水路復旧工 800*800*1000新規購入	1	基			V0115 00 単第0 -0087 表

本工事費2（道路） 内訳表

頁0 -0023

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
【支給品費等(材料),無償貸付機械評価額] 共通仮設費[対象],現場管理費[対象] 一般管理費[対象外]					#0020
集水樹A 08_集水樹 800×800-2000 110° 開閉Dがリップ 普通目 ス 蓋、ステップ6個付	1	基			F0008 00
集水樹B 08_集水樹 600×600-800 110° 開閉Dがリップ 普通目 蓋含む	2	基			F0108 00
場所打水路工	1	式			Y1E010907 レベル3
妻壁コンクリート 側溝端部	0.2	m3			Y1E01090701レベル4
基礎砕石 砕石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下 RC-40	0.4	m2			SPK25040034 00 単第0 -0088 表
コンクリート 小型構造物 18-8-40BB 人力打設	0.2	m3			SPK25040157 00 単第0 -0074 表
型枠 一般型枠 小型構造物	2	m2			SPK25040159 00 単第0 -0089 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2

本工事費2（道路） 内訳表

頁0 -0024

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し 【無筋、機械】	8	m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	8	m3			SDT00031 00 単第0 -0090 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬 【無筋Co】	8	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超)	8	m3			SPK25040155 00 単第0 -0091 表
殻処分 【無筋Co】	8	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
コンクリート塊受入費 再生工場搬入	20	t			T9005 00

本工事費2（道路） 内訳表

頁0 -0025

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
仮設工	1	式			Y1J0101 レベル2
仮水路工	1	式			Y1J010108 レベル3
暗渠排水管	13	m			Y1J01010803 レベル4
暗渠排水管 据付・撤去 波状管 200~400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm	13	m			SPK25040093 00 単第0 -0092 表
交通管理工	1	式			Y1J010121 レベル3
交通誘導警備員	30	人			Y1J01012101 レベル4
交通誘導警備員B	30	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					#0020計

本工事費2（道路） 内訳表

頁0 -0026

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					Z0004
運搬費	1	式			YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
支給品（側溝等）運搬 浄化センターより 運搬距離 7.7km 製品長 12m以内	9.1	t			S1000007 00 単第0 -0093 表
共通仮設費率分	1	式			Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					率参照額……
共通仮設費計					
純工事費					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)
砕石

SG1D0002003

単第0 -0003 表

頁0 -0031

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
再生クラッシュラン 40~0mm	127.000	m3			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り (計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3 E=127 土量変化率を考慮した埋戻土量(m3/100m3)			C=4 再生クラッシュラン		

施工単価表

タンバ締め

SPK25040021

単第0 -0004 表

頁0 -0032

機械構成比: 1.17% 労務構成比: 97.16% 材料構成比: 1.67% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,658.20000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<貸>タンバ(ランマ) 質量60~80kg	1.17%		タンバ及びランマ 質量60~80kg		KTPC00020 KTPT00020
特殊作業員	51.21%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	45.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.67%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)
発生土

SG1D0002003

単第0 -0005 表

頁0 -0033

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

機械投入埋戻工(バックホウ)
再生土

SG1D0002003

単第0 -0006 表

頁0 -0034

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.5	人			
普通作業員	3.8	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	7.6	時間			単第0-0002 表
タンバ締固め	100	m3			単第0-0004 表
諸雑費	1	式			
1m3当り(計/100m3)					
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 山積0.28m3			C=6 材料別途		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0029 表

頁0 -0057

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.0	人			
特殊作業員	2.0	人			
普通作業員	6.0	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	11.6	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=2 掘削深 2.0m以下		

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0030 表

頁0 -0058

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=2 掘削深 2.0m以下		

施工単価表

軽量鋼矢板建込工(両側分)

SG1D0033001

単第0 -0031 表

頁0 -0059

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	2.4	人			
特殊作業員	2.4	人			
普通作業員	7.2	人			
機-01_バックホウ運転 113_標準型 排2 山積0.28m3(平積0.2m3)	12.5	時間			単第0-0002 表
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 山積0.28m3			B=3 掘削深 2.5m以下		

施工単価表

軽量鋼矢板引抜工(両側分)

SG1D0033002

単第0 -0032 表

頁0 -0060

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.9	人			
特殊作業員	0.9	人			
普通作業員	2.7	人			
<作>トラッククレーン(油圧伸縮ジブ型) 4.9t吊, オペレータ付	1.0	日			
諸雑費	1	式			
1m当り(計/100m)					
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 TC4.9t吊			B=3 掘削深 2.5m以下		

施工単価表

据付・撤去工

SG1D0042002

単第0 -0045 表

頁0 -0073

1 現場 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.08	人			
*** 単位当たり ***	1	現場			

施工単価表

組立2号MH 09_組立2号MH

V0009

単第0 -0046 表

頁0 -0074

1 箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
円形2号(内径1200)1種 斜壁 600×1200×300	1	個			
円形2号(内径1200)1種 管取付け壁 1200×1500	1	個			
マンホール付属品 調整リング 600×150	1	個			
マンホール付属品 調整金具 調整高25mmまで	1	組			
下水道用マンホールふた 有効径φ600 浮上防止型,かぎ付,耐荷重T-14	1	組			
円形2号(内径1200)1種 底版 H=150	1	個			
底部工(組立式)(組立2号マンホール)	1	箇所			単第0-0047 表
組立2号マンホール 2号(内径1200mm) 深さ4m以下	1	箇所			単第0-0048 表
マンホール削孔費 2号(I種) ヒューム管用,径600用	1	個所			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

施工単価表

頁0 -0079

舗装版破碎

SPK25040306

単第0 -0050 表

アスファルト舗装版

障害等無し 舗装版厚15cm以下

1

m2 当り

機械構成比: 12.85% 労務構成比: 81.24%

材料構成比: 5.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

217.37000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<貸>後方超小旋回バックホウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 バトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0080

殻運搬

SPK25040155

単第0 -0051 表

舗装版破碎

DID区間有り 運搬距離10.5km以下(6.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 44.05% 労務構成比: 39.87%

材料構成比: 16.08%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,615.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 バトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=42 運搬距離10.5km以下(6.0km超)		

施工単価表

掘削 SPK25040001 単第0 -0052 表 頁0 -0081
 土砂 上記以外(小規模) 標準 1 m3 当り
 機械構成比: 26.01% 労務構成比: 62.89% 材料構成比: 11.10% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,241.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 バトロール給油,2~4KL積載車給油	11.10%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

不陸整正 SPK25040234 単第0 -0053 表 頁0 -0082
 補足材料無し 標準 1 m2 当り
 機械構成比: 21.58% 労務構成比: 71.86% 材料構成比: 6.56% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 174.53000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	17.28%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<貸>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	2.16%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<貸>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	2.14%		<貸>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
運転手(特殊)	35.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	14.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	11.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 バトロール給油,2~4KL積載車給油	6.56%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

頁0 -0083

不陸整正

SPK25040234

単第0 -0053 表

補足材料無し

機械構成比: 21.58% 労務構成比: 71.86%

材料構成比: 6.56% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1 m2 当り

174.53000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=1 補足材料無し			E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0084

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0054 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1 m2 当り

1,289.30000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MPTP00176
<貸>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<貸>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<貸>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0054 表

頁0 -0085

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.72% 労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシュラン 40~0mm	74.21%		クラッシュラン 40~0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00008 TTPT00346
軽油 バトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.50%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0055 表

頁0 -0086

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

637.83000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<貸>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
<貸>タイヤローラ 質量13~14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<貸>タイヤローラ 質量13~14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0055 表

頁0 -0087

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比:

37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

637.83000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整砕石 30~0mm	47.84%		再生粒度調整砕石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 バトロール給油, 2~4KL積載車給油	3.03%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM=30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0056 表

頁0 -0088

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.38% 労務構成比:

10.17%

材料構成比: 88.45%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,808.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<貸>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3~6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.88%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3~6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<貸>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.14%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
<貸>ロードローラ(マカダム) 質量10~12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.13%		ロードローラ [マカダム]質量10t~12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.66%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.03%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

表層(車道・路肩部) SPK25040244 単第0 -0056 表 頁0 -0089
 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm 標準単価: 1 m2 当り
 機械構成比: 1.38% 労務構成比: 10.17% 材料構成比: 88.45% 市場単価構成比: 0.00% 1,808.7000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	80.70%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	7.17%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026
軽油 バトロール給油, 2~4KL積載車給油	0.49%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 平均幅員3.0m超 C=6 再生密粒度アスファルト混合物(20) G=2 小型車割増有 I=1 -(全ての費用)			B=50 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

土砂等運搬 SPK25040002 単第0 -0057 表 頁0 -0090
 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超) 標準単価: 1 m3 当り
 機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00% 953.24000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 バトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.58%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=5 距離1.0km以下(0.2km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0091

下層路盤(歩道部) SPK25040236 単第0 -0058 表
 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40 1 m2 当り
 機械構成比: 5.00% 労務構成比: 75.15% 材料構成比: 19.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<貸>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシュラン 40~0mm	17.77%		再生クラッシュラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00008 TTPT00352

施工単価表

頁0 -0092

下層路盤(歩道部) SPK25040236 単第0 -0058 表
 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-40 1 m2 当り
 機械構成比: 5.00% 労務構成比: 75.15% 材料構成比: 19.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 バトロール給油, 2~4KL積載車給油	1.99%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=4 RC-40		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0093

上層路盤(歩道部)

SPK25040238

単第0 -0059 表

全仕上り厚120mm 1層施工

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.66% 労務構成比:

69.96%

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

920.81000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.78%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<貸>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3~4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.66%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3~4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	25.16%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	14.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.61%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.11%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生粒度調整砕石 30~0mm	23.44%		再生粒度調整砕石 RM-30 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPC00010 TTPT00360

施工単価表

頁0 -0094

上層路盤(歩道部)

SPK25040238

単第0 -0059 表

全仕上り厚120mm 1層施工

RM-30

1

m2 当り

機械構成比: 4.66% 労務構成比:

69.96%

材料構成比: 25.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

920.81000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 バトロール給油,2~4KL積載車給油	1.85%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=120 全仕上り厚(mm) D=1 -(全ての費用)			B=1 RM-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):120.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0095

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0060 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 44.34%

材料構成比: 55.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,891.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		MTPC00047 MTPT00047
振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg	0.13%		振動コンパクタ 前進型 運転質量40~60kg		MTPC00049 MTPT00049
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.57%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	14.05%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	4.28%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	50.52%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPC00024 TTPT00284
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	4.48%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		TTPC00026 TTPT00026

施工単価表

頁0 -0096

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0060 表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)

1層当り平均仕上厚30mm

1

m2 当り

機械構成比: 0.43%

労務構成比: 44.34%

材料構成比: 55.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,891.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.17%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
軽油 バトロール給油,2~4KL積載車給油	0.03%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=1 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) C=7 再生密粒度アスファルト混合物(13) G=2 小型車増有 I=1 -(全ての費用)			B=30 1層当り平均仕上り厚(mm) E=2 PK-3 H=1 -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):30.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(熔融式)

SDT00001

単第0 -0063 表

頁0 -0101

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
破線_15cm					1000 m 当り

施工単価表

区画線設置(熔融式)

SDT00001

単第0 -0064 表

頁0 -0102

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
矢印・記号・文字_15cm換算					1000 m 当り
昼間_熔融式(手動)【手間のみ】 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 熔融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15~18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106~0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 バトロール給油,2~4KL積載車給油	105.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚(t)=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

積込み, 取卸しに要する費用

S1000009

単第0 -0070 表

頁0 -0109

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
仮設材積込み費 (基地)	14.400	t			
仮設材取卸し費 (現場)	14.400	t			
*** 単位当たり ***	1	式			
A=5 積込み, 取卸しに要する費用 K=2 基地積込み, 現場取卸し			D=14.4 運搬質量(t)		

施工単価表

床掘り

SPK25040015

単第0 -0071 表

頁0 -0110

土砂 上記以外(小規模)

機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

1 m3 当り
標準単価: 2,247.40000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 バトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.11%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

コンクリート SPK25040157 単第0 -0074 表 頁0 -0115
 小型構造物 18-8-40BB 人力打設 1 m3 当り
 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 41.15% 材料構成比: 58.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 36,756.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	22.25%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	58.85%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=2 小型構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

自由勾配側溝 SDT00015 単第0 -0075 表 頁0 -0116
 材料別途 1000≧重量 500*500購入済 機労 1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_自由勾配側溝【手間のみ】 L=2000_1000kg/個以下 時間的制約なし	1.000	m			
再生クラッシュラン 40~0mm	0.102	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18, スランプ8, 粗骨材40 W/C(60%), 種別(高炉)	0.059	m3			
レディーミクストコンクリート 小型車割増	0.059	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 D=1 1000≧重量 F=1 -			B=51 材料別途 E=1 時間的制約なし G=2 RC-40		
I=0.85 基礎碎石の設計数量(m3/10m) L=0.553 基礎及び底部Coの設計数量(m3/10m)			J=1 18-8-40BB M=2 小型車割増有り		

施工単価表

頁0 -0127

コンクリート SPK25040157 単第0 -0083 表 1 m3 当り
 無筋構造物 18-8-40BB 人力打設 標準単価: 30,615.00000
 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 28.68% 材料構成比: 71.32% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	12.85%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.58%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	71.32%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 -(全ての費用)			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=2 小型車割増有		

施工単価表

頁0 -0128

型枠 SPK25040159 単第0 -0084 表 1 m2 当り
 一般型枠 均しコンクリート 標準単価: 5,104.70000
 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00%

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	58.78%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	6.07%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

集水桝600*600 08_集水桝
600*600*800購入済

V0108

単第0 -0085 表

頁0 -0129

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
プレキャスト集水桝 据付 基礎砕石有り 製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下	1	基			単第0-0086 表
コンクリート 無筋構造物 18-8-40BB 人力打設	0.12	m3			単第0-0083 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	0.37	m2			単第0-0084 表
*** 単位当たり ***	1	基			

施工単価表

プレキャスト集水桝

SPK25040096

単第0 -0086 表

頁0 -0130

据付 基礎砕石有り
製品質量(kg/基)400kgを超え600kg以下

機械構成比: 10.00% 労務構成比: 87.29% 材料構成比: 2.71% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 7,536.10000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
〈貸〉バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.28m3(平積0.2)吊能力1.7t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.07%		バックホウ クローラ型 クレーン機能付1.7t 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00019 KTPT00019
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	30.73%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	23.59%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.34%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	3.75%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	2.19%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0137

殻運搬 SPK25040155 単第0 -0091 表
 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離14.4km以下(10.9km超) 1 m3 当り
 機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 2,106.50000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 バトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油バトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=50 運搬距離14.4km以下(10.9km超)		

施工単価表

頁0 -0138

暗渠排水管 SPK25040093 単第0 -0092 表
 据付・撤去 波状管 200~400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm 1 m 当り
 機械構成比: 0.00% 労務構成比: 11.39% 材料構成比: 88.61% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 5,307.30000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	7.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 呼び径300mm	88.61%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPC00191 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200~400mm F=1 継手材料費要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=3 波状管 D=41 シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)		
【管材料単価】 管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

00_圧送管工事 数量総括表【下水】

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	数量区分		単位	合計	設計数量	02_DCIP φ500布 設工	03_FRPM φ600mm 布設工	07_DCIP φ500管 材料	09_組立2 号MH	11_舗装復 旧工・区 画線工	14_薬液注 入工	内訳数量表 別紙
管路土工														
	管路掘削	BH 山積0.28m3	機械掘削工		m3	340.2	340	305.1	35.1					
	管路埋戻	碎石(RC-40)	機械投入埋戻工	碎石 BH 山積0.28m3	m3	10.2	10		10.2					
		発生土	機械投入埋戻工	発生土 BH 山積0.28m3	m3	193.7	190	175.7	18.0					
		購入土	機械投入埋戻工	再生土 BH 山積0.28m3	m3	78.7	80	78.7						
				再生土購入(ほぐし)	m3	104.7	100	104.7						
				再生土運搬(地山)	m3	87.4	90	87.4						
	発生土処理	現場→仮置場	運搬	掘削土(地山)	m3	344.4	340	309.1	35.3					
	埋戻土運搬	仮置場→現場	積込(ルーズ)	埋戻土(地山)	m3	300.7	300	282.7	18.0					
			運搬	埋戻土(地山)	m3	300.7	300	282.7	18.0					
	発生土処理	仮置場→処分場	積込(ルーズ)	処分土(地山)	m3	129.2	130	113.9	15.3					
			運搬・処分	処分土(地山)	m3	129.2	130	113.9	15.3					
管布設工														
	強化プラスチック複合管		管布設		m	12.8	13		12.8					
			03_FRPM φ600mm布設工	材料	式	1.0	1		1.0					
	鑄鉄管		管吊り込み据付	呼径500	m	115.6	116			115.6				
			伸縮可とう管設置工	呼径500 FxF	基	1.0	1			1.0				
			ポリエチレンスリーブ工	呼径500	m	115.6	116			115.6				
			ダクタイル鑄鉄管NS形継輪	呼径500	個	2.0	2			2.0				
			鑄鉄管布設工材料(購入済)	07_DCIP φ500管材料	式	1.0	1			1.0				
			鉄屑(ヘビーH1)		t	-0.45	-0.45			-0.45				
	継手類		フランジ継手工	呼径500	箇所	2.0	2			2.0				
			NS形継手工	呼径500	箇所	26.0	26			26.0				
			NS形継手工	呼径500 ライナ使用	箇所	5.0	5			5.0				
			鑄鉄管切斷・溝切り加工	呼径500	箇所	8.0	8			8.0				
			溝切り加工	呼径500(代用コード)	箇所	2.0	2			2.0				
			NS形継手挿口加工	呼径500	箇所	9.0	9			9.0				
			挿口リング	呼径500 リベット式	個	2.0	2			2.0				
			継手工材料(購入済)	07_DCIP φ500管材料	式	1.0	1			1.0				

00_圧送管工事 数量総括表【下水】

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	数量区分		単位	合計	設計数量	02_DCIP φ500布 設工	03_FRPM φ600mm 布設工	07_DCIP φ500管 材料	09_組立2 号MH	11_舗装復 旧工・区 画線工	14_薬液注 入工	内訳数量表 別紙
	埋設標識テープ・シート		管明示テープ工	呼径500	m	347.0	347			347.0				
			管明示シート工		m	116.0	116			116.0				
			表示テープ	幅3cm 20m/巻	巻	18.0	18			18.0				
			埋設シート	50m/巻	巻	3.0	3			3.0				
管路土留工														
	軽量鋼矢板土留	II型 矢板長2.00m	建込工		m	13.4	13	6.6	6.9					
			引抜工		m	13.4	13	6.6	6.9					
		II型 矢板長2.50m	建込工		m	116.2	116	109.4	6.8					
			引抜工		m	116.2	116	109.4	6.8					
		土留支保工	軽量金属支保工 1段	設置	m	14.0	14	7.2	6.9					
				撤去	m	14.0	14	7.2	6.9					
			軽量金属支保工 2段	設置	m	115.6	116	108.8	6.8					
				撤去	m	115.6	116	108.8	6.8					
			賃料	02_DCIP φ500布設工	式	1.0	1	1.0						
				03_FRPM φ600mm布設工	式	1.0	1		1.0					
補助地盤改良工														
			薬液注入工	二重管ストレーナ複相方式(2セット)	本	348.0	348						348.0	
			注入設備据付・解体		現場	1.0	1						1.0	
			注入設備移設		回	1.0	1						1.0	
開削水替工														
	開削水替	作業時排水	ポンプ運転工		日	12.0	12	10.0	2.0					
			据付・撤去工		現場	1.0	1	1.0						
組立マンホール工														
	組立2号MH		09_組立2号MH		箇所	1.0	1				1.0			

00_圧送管工事 数量総括表【下水】

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	数量区分		単位	合計	設計数量	02_DCIP φ500布 設工	03_FRPM φ600mm 布設工	07_DCIP φ500管 材料	09_組立2 号MH	11_舗装復 旧工・区 画線工	14_薬液注 入工	内訳数量表 別紙
舗装撤去工														
	舗装版切断	As(t≈15cm)	舗装版切断		m	106.0	110					106.0		
	舗装版破碎	As(t≈15cm)	舗装版破碎		m2	969.5	970					969.5		
	殻運搬	As	舗装版破碎		m3	43.3	43					43.3		
			殻処分		t	101.8	102					101.8		
舗装本復旧工														
	掘削				m3	18.5	20					18.5		
	不陸整正		補足材なし		m2	682.3	682					682.3		
	下層路盤工	車道	RC-40 10cm		m2	63.8	64					63.8		
	上層路盤工	車道	RM-30 10cm		m2	63.8	64					63.8		
	表層工	W=3.0m~	t=50mm		m2	746.1	746					746.1		
	発生土処理	現場→処分場	運搬	処分土(地山)	m3	12.8	10					12.8		
			処分	処分土(地山)	m3	12.8	10					12.8		
舗装復旧工														
	下層路盤工	歩道部コードを代用	RC-40 10cm		m2	199.5	200					199.5		
	上層路盤工	歩道部コードを代用	RM-30 12cm		m2	199.5	200					199.5		
	表層工	W≈1.4m	t=30mm		m2	199.5	200					199.5		
薄層カラー舗装工														
	薄層カラー舗装		RPN-301		m2	5.8	6					5.8		
区画線工														
	熔融式区画線		区画線設置(熔融式)	実線 W=15cm(白色)	m	155.5	160					155.5		
				破線 W=15cm(白色)	m	107.3	110					107.3		
				矢印・記号・文字(白色)	m	7.2	7					7.2		
交通管理工														
	交通誘導警備員		交通誘導警備員B		人	189.0	189	56.0	6.0		3.0	28.0	96.0	
運搬費														
	仮設材運搬費	矢板+腹起し+切梁	運搬費		t	8.95	9.0	8.95						
	支給品運搬	管渠等	運搬費		t	14.39	14.4			14.39				

00_圧送管工事 数量総括表【道路】

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	数量区分		単位	合計	当初数量	04.かんたん側溝材料	05.側溝布設工	06.妻壁Co	08.集水樹	12.付帯工	15.既設水路復旧工	内訳数量表 別紙
作業土工														
	床掘	小規模	床掘		m3	8.4	8						8.4	
	埋戻	小規模	埋戻		m3	6.2	6						6.2	
カルバート工														
	ボックスカルバート		500*500*2000	基礎碎石+均しコン	m	10.0	10.0						10.0	
作業土工														
	床掘	小規模	床掘		m3	52.7	50		52.7					
	埋戻	小規模	埋戻		m3	17.0	20		17.0					
	運搬・処分	現場→処分場			m3	36.8	40		35.0				1.8	
側溝工														
	L型側溝		コンクリート	小型構造物	m3	1.6	2					1.6		
	自由勾配側溝	500*500購入済	機労	かんたん側溝同等品	m	19.5	19.5	19.5						
		500*500新規購入	かんたん側溝同等品	L=2000 545kg	m	4.0	4	4.0						
		500*400新規購入	かんたん側溝同等品	L=2000 490kg	m	26.0	26	26.0						
		500*500購入済	材料(一部経費対象)	L=2000 545kg	本	7.0	7	7.0						
				L=1500 409kg	本	3.0	3	3.0						
				L=1000 273kg	本	1.0	1	1.0						
	側溝蓋	グレーチング購入済	機労		枚	39.0	39	39.0						
		グレーチング新規購入	蓋板		枚	60.0	60	60.0						
		グレーチング購入済	材料(一部経費対象)		枚	39.0	39	39.0						
管渠工														
	暗渠排水管		VU300		m	0.8	0.8						0.8	
集水樹・マンホール工														
	プレキャスト集水樹	購入済	機労 +Co +型枠	A 800×800×2000 2001kg	基	1.0	1				1.0			
				B 600×600×800 500kg	基	2.0	2				2.0			
		新規購入	800*800*1000		基	1.0	1					1.0		
		購入済	樹材料(一部経費対象)	A 800×800×2000 2001kg	基	1.0	1				1.0			
				B 600×600×800 500kg	基	2.0	2				2.0			

00_圧送管工事 数量総括表【道路】

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	数量区分	単位	合計	当初数量	04_かんたん側溝材料	05_側溝布設工	06_妻壁Co	08_集水樹	12_付帯工	15_既設水路復旧工	内訳数量表 別紙
場所打水路工													
	妻壁コンクリート工		基礎碎石	m2	0.4	0.4			0.4				
			コンクリート	m3	0.2	0.2			0.2				
			型枠	m2	2.2	2.0			2.2				
構造物取壊し工													
	Co構造物取壊し		構造物取壊し(無筋)	m3	8.4	8					4.1	4.3	
運搬処理工													
	殻運搬	無筋Co		m3	8.4	8					4.1	4.3	
	殻処分	無筋Co		t	19.8	20					9.7	10.1	
仮水路工													
	暗渠排水管		シングル管φ300	m	13.0	13						13.0	
交通管理工													
	交通誘導警備員		交通誘導警備員B	人	30.0	30		16.0	3.0		3.0	8.0	
運搬費													
	支給品運搬		運搬費	t	9.06	9.1	6.06			3.00			

東野地区浸水対策事業

DCIP（ダクタイル鋳鉄管）φ500mm布設工

レベル1 (工事区分) **管路**

レベル2 **管きよ工(開削)数量集計表**

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	数量区分		単位	数量	計上数量
管路土工							
	管路掘削	BH 山積0.28m3	機械掘削工		m3	305.1	
	管路埋戻	発生土	機械投入埋戻工	発生土BH 山積0.28m3	m3	175.7	
		購入土	機械投入埋戻工	再生土BH 山積0.28m3	m3	78.7	
				再生土購入(ほぐし)	m3	104.7	
				再生土運搬(地山)	m3	87.4	
	発生土処理	現場→仮置場	運搬	掘削土(地山)	m3	309.1	
	埋戻土運搬	仮置場→現場	積込(ルーズ)	埋戻土(地山)	m3	282.7	
			運搬	埋戻土(地山)	m3	282.7	
	発生土処理	仮置場→処分場	積込(ルーズ)	処分土(地山)	m3	113.9	
			運搬	処分土(地山)	m3	113.9	
管路土留工							
	軽量鋼矢板土留	Ⅱ型 矢板長2.00m	建込工		m	6.6	
			引抜工		m	6.6	
		Ⅱ型 矢板長2.50m	建込工		m	109.4	
			引抜工		m	109.4	
		土留支保工	軽量金属支保工 1段	設置	m	7.2	
				撤去	m	7.2	
			軽量金属支保工 2段	設置	m	108.8	
				撤去	m	108.8	
		軽量鋼矢板賃料	整備費		t	7.7	
			~90日		t・日	155.6	
		アルミ腹起し賃料	W110-120 H120-130 L4000	基本料	本	28.0	
				賃料	本・日	676.0	
		支柱賃料	770~1,300mm	基本料	本	28.0	
				賃料	本・日	676.0	
開削水替工							
	開削水替	作業時排水	ポンプ運転工		日	10	
			据付・撤去工		現場	1	
交通管理工							
	交通誘導警備員		交通誘導警備員B		人	56	
運搬費							
	仮設材運搬費	矢板+腹起し+切梁	運搬費		t	8.95	

**集計表
工程表(開削区間)**

工種	名称	軽量工程 l=2.0m	軽量工程 l=2.5m						合計	単位	数量
全体工期		1	21						22	日	22
矢板損料日数	軽量鋼矢板 矢板長 2.0m	10							10	日	10
	軽量鋼矢板 矢板長 2.5m		32						32	日	32
	軽量鋼矢板 矢板長 3.0m								0	日	0
	軽量鋼矢板 矢板長 3.5m								0	日	0
開削水替											
ポンプ運転	ポンプ口径50mm 作業時排水	1	9						10	日	10
安全費	交通整理員	1	13						14	日	*4人 56

工程表(軽量鋼矢板)

◎矢板の種類	軽量鋼矢板Ⅱ型	◎矢板長	L=2.0m	B=0.28m 有効長 0.25m	11.8kg/m
◎転用回数	1回	◎不移働率	1.70	◎水替路線延長	L=6.59m
		◎ブロック延長	L=6.59m	◎転用回数(水替路線)	1回
		◎ブロック重量	1.244 t		
			(2.00×6.59×2×11.8×4/1000=1.244)		

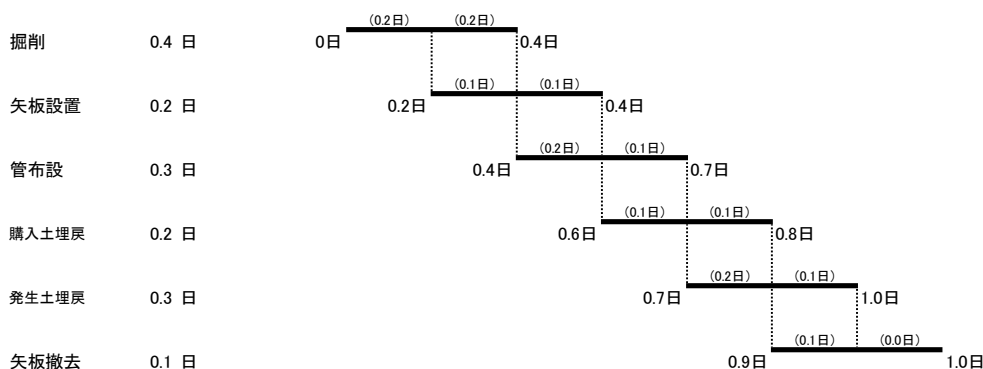
◎算出諸元

水替 有無	路線番号	集水樹口600	組立1号	路線延長	管体延長	掘削幅	掘削工(m ³)				購入土埋戻(m ³)		発生土埋戻工(m ³)		備考	
				(m)	(m)	(m)	BH0.13m ³	BH0.28m ³	BH0.45m ³	BH0.28m ³	BH0.45m ³	BH0.28m ³	BH0.45m ³			
有り	BP+7.70~IP.1			0.96	0.96	1.25		2.03			0.65			0.95		
有り	IP.1~IP.2			5.63	5.63	1.25		11.54			3.82			5.21		
	計	0	0	6.59	6.59		0.0	13.6	0.0	4.5	0.0		6.2	0.0		

工種	細目	全体数量	1回当り数量 全体/転用回数	日当り施工量	実働日数	供用日数	出典元
・掘削	BH0.13m ³	0.0 m ³	0.0 m ³	44 m ³	0.00 日 =	0.0 日	R4下歩掛P.16
	BH0.28m ³	13.6 m ³	13.6 m ³	59 m ³	0.23 日 =	0.4 日	R4下歩掛P.16
	BH0.45m ³	0.0 m ³	0.0 m ³	74 m ³	0.00 日 =	0.0 日	R4下歩掛P.16
・矢板設置	L=2.0m	6.59 m	6.59 m	55.6 m	0.12 日 =	0.2 日	R4下歩掛P.41
・管布設	DCIPφ500	6.59 m	6.59 m	34.5 m	0.19 日 =	0.3 日	R4下歩掛P.30
・購入土埋戻	管上20cm	4.5 m ²	4.5 m ²	36 m ²	0.13 日 =	0.2 日	R4土積算P. I-152 (タンハ施工量)
・発生土埋戻	BH0.13m ³	0.0 m ³	0.0 m ³	36 m ³	0.00 日 =	0.0 日	R4土積算P. I-152 (タンハ施工量)
	BH0.28m ³	6.2 m ³	6.2 m ³	36 m ³	0.17 日 =	0.3 日	R4土積算P. I-152 (タンハ施工量)
	BH0.45m ³	0.0 m ³	0.0 m ³	36 m ³	0.00 日 =	0.0 日	R4土積算P. I-152 (タンハ施工量)
・矢板撤去	L=2.0m	6.59 m	6.59 m	100 m	0.07 日 =	0.1 日	R4下歩掛P.41

※R4土積算→土木工事積算 積算基準書 R4.8広島県
 ※R4下歩掛→下水道用設計標準歩掛表R4年度-第1巻 管路-
 ※2015下水積算→2015下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編

【工程表】



延長L= 6.59m				
全体工期	1.0日 × 1回	=	1.0日	= 1日 1日
矢板賃料日数	{(0.2日/2)+(0.9日-0.4日)+0.1日/2} × 1回+5+4	=	9.7日	= 10日 10日
水替	{(0.9日-0.2日) × 1回}/1.70	=	0.4日	= 1日 1日
交通整理員	1日/1.70	=	0.6日	= 1日 1日

工程表(軽量鋼矢板)

◎矢板の種類	軽量鋼矢板 II 型	1段支保	◎矢板長	L=2.50m B=0.28m	11.8kg/m	
◎転用回数	1回		◎不稼働率	1.70	◎水替路線延長	L=56m
			◎ブロック延長	L=56m	◎転用回数(水替路線)	1回
			◎ブロック重量	0.132 t		
				(2.50×0.56×2×11.8×4/1000=0.132)		

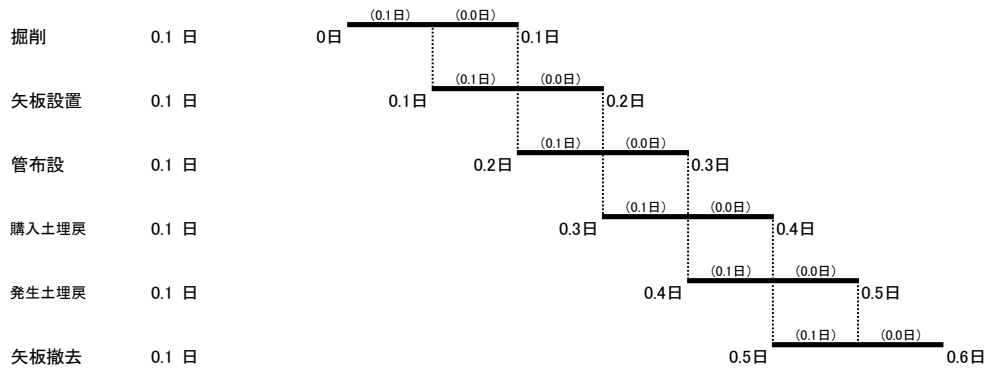
◎算出諸元

水替 有無	路線番号	集水樹口600	組立1号	路線延長	管体延長	掘削幅	掘削工(m3)				購入土埋戻(m3)		発生土埋戻工(m3)		備考
				(m)	(m)	(m)	BH0.13m3	BH0.28m3	BH0.45m3	BH0.28m3	BH0.45m3	BH0.28m3	BH0.45m3		
有り	IP.2~IP.3			0.56	0.56	1.25		1.30			0.38		0.67		
	計	0	0	0.56	0.56		0.0	1.3	0.0	0.4	0.0	0.7	0.0		

工種	細目	全体数量	1回当り数量 全体/転用回数	日当り施工量	実働日数	供用日数	出典元
掘削	BH0.13m3	0.0 m3	0.0 m3	44 m3	0.00 日 =	0.0 日	R4下歩掛P.16
	BH0.28m3	1.3 m3	1.3 m3	59 m3	0.02 日 =	0.1 日	R4下歩掛P.16
	BH0.45m3	0.0 m3	0.0 m3	74 m3	0.00 日 =	0.0 日	R4下歩掛P.16
矢板設置	L=2.5m	0.56 m	0.56 m	52.6 m	0.01 日 =	0.1 日	R4下歩掛P.41
管布設	DCIP φ500	0.56 m	0.56 m	34.5 m	0.02 日 =	0.1 日	R4下歩掛P.30
購入土埋戻	管上20cm	0.4 m2	0.4 m2	36 m2	0.01 日 =	0.1 日	R4土積算P. I-152 (タンハ施工量)
発生土埋戻	BH0.13m3	0.0 m3	0.0 m3	36 m3	0.00 日 =	0.0 日	R4土積算P. I-152 (タンハ施工量)
	BH0.28m3	0.7 m3	0.7 m3	36 m3	0.02 日 =	0.1 日	R4土積算P. I-152 (タンハ施工量)
	BH0.45m3	0.0 m3	0.0 m3	36 m3	0.00 日 =	0.0 日	R4土積算P. I-152 (タンハ施工量)
矢板撤去	L=2.5m	0.56 m	0.56 m	100 m	0.01 日 =	0.1 日	R4下歩掛P.41

※R4土積算→土木工事積算 積算基準書 R4.8広島県
 ※R4下歩掛→下水道用設計標準歩掛表R4年度-第1巻 管路-
 ※2015下水積算→2015下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編

【工程表】



延長L= 0.56m				
全体工期	0.6日 × 1回	=	0.6日	= 1日 1日
矢板賃料日数	(0.1日/2+(0.5日-0.2日)+0.1日/2)×1回+5+4	=	9.4日	= 10日 10日
水替	[(0.5日-0.1日)×1回]/1.70	=	0.2日	= 1日 1日
交通整理員	0.6日/1.70	=	0.4日	= 1日 1日

工程表(軽量鋼矢板)

◎矢板の種類	軽量鋼矢板Ⅱ型	2段支保	◎矢板長	L=2.50m B=0.28m	11.8kg/m	
◎転用回数	4回		◎不移働率	1.70	◎水替路線延長	L=109.22m
			◎1ブロック延長	L=27.31m	◎転用回数(水替路線)	4回
			◎1ブロック重量	6.445 t		
				(2.50×27.31×2×11.8×4/1000=6.445)		

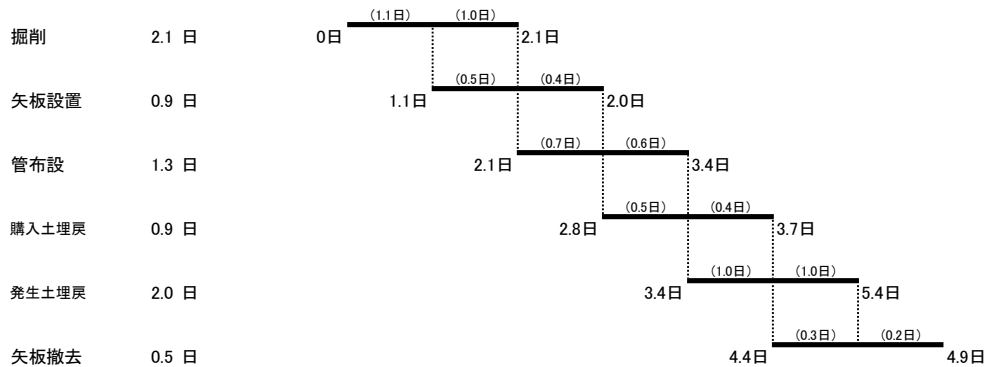
◎算出諸元

水替 有無	路線番号	集水樹口600	組立1号	路線延長 (m)	管体延長 (m)	掘削幅 (m)	掘削工(m ³)				購入土埋戻(m ³)		発生土埋戻工(m ³)		備考
							BH0.13m3	BH0.28m3	BH0.45m3	BH0.28m3	BH0.45m3	BH0.28m3	BH0.45m3		
有り	BP+3.35~BP+7.70			3.85	3.85	1.25		10.01			2.61			6.64	
有り	IP.3~IP.4			2.56	2.56	1.25		6.94			1.74			4.06	
有り	IP.4~IP.4+20			20.00	20.00	1.25		54.25			13.57			31.75	
有り	IP.4+20~IP.4+40			20.00	20.00	1.25		53.25			13.57			30.75	
有り	IP.4+40~IP.4+60			20.00	20.00	1.25		53.50			13.57			31.00	
有り	IP.4+60~IP.5			12.87	12.87	1.25		34.09			8.49			20.02	
有り	IP.5~IP.6			5.44	5.44	1.25		14.82			3.66			8.76	
有り	IP.6~IP.7			4.51	4.51	1.25		12.18			3.06			7.10	
有り	IP.7~IP.7+19.99			19.99	19.99	1.25		51.22			13.57			28.74	
	計	0	0	109.22	109.22		0.0	290.3	0.0	73.8	0.0	168.8	0.0		

工種	細目	全体数量	1回当り数量 全体/転用回数	日当り施工量	実働日数	供用日数	出典元
・掘削	BH0.13m3	0.0 m3	0.0 m3	44 m3	0.00 日 =	0.0 日	R4下歩掛P.16
	BH0.28m3	290.3 m3	72.6 m3	59 m3	1.23 日 =	2.1 日	R4下歩掛P.16
	BH0.45m3	0.0 m3	0.0 m3	74 m3	0.00 日 =	0.0 日	R4下歩掛P.16
・矢板設置	L=2.5m	109.22 m	27.31 m	52.6 m	0.52 日 =	0.9 日	R4下歩掛P.41
・管布設	DCIPφ500	109.22 m	27.31 m	34.5 m	0.79 日 =	1.3 日	R4下歩掛P.30
・購入土埋戻	管上20cm	73.8 m2	18.5 m2	36 m2	0.51 日 =	0.9 日	R4土積算P. I-152 (タンハ施工量)
・発生土埋戻	BH0.13m3	0.0 m3	0.0 m3	36 m3	0.00 日 =	0.0 日	R4土積算P. I-152 (タンハ施工量)
	BH0.28m3	168.8 m3	42.2 m3	36 m3	1.17 日 =	2.0 日	R4土積算P. I-152 (タンハ施工量)
	BH0.45m3	0.0 m3	0.0 m3	36 m3	0.00 日 =	0.0 日	R4土積算P. I-152 (タンハ施工量)
・矢板撤去	L=2.5m	109.22 m	27.31 m	100 m	0.27 日 =	0.5 日	R4下歩掛P.41

※R4土積算→土木工事積算 積算基準書 R4.8広島県
 ※R4下歩掛→下水道用設計標準歩掛表R4年度-第1巻 管路-
 ※2015下水積算→2015下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編

【工程表】



延長L= 109.22m				
全体工期	4.9日 × 4回	=	19.6日	= 20日 20日
矢板賃料日数	(0.9日/2+(4.4日-2.0日)/2)×4回+5+4	=	21.4日	= 22日 22日
水替	[(4.4日-1.1日)×4回]/1.70	=	7.8日	= 8日 8日
交通整理員	19.6日/1.70	=	11.5日	= 12日 12日

掘削延長30m当たりの土留材重量

軽量鋼矢板(Ⅱ型)

矢板長 L(m)	有効幅 B(m)	質量 W(kg/m)	枚数の計算 N=30m/B×2(枚)		重量の計算 L×W×N×1/1000(t)	
1.5	0.25	11.8	30/0.25×2	= 240.0	1.5×11.8×240×1/1000	= 4.248
2	0.25	11.8	30/0.25×2	= 240.0	2×11.8×240×1/1000	= 5.664
2.5	0.25	11.8	30/0.25×2	= 240.0	2.5×11.8×240×1/1000	= 7.080
3	0.25	11.8	30/0.25×2	= 240.0	3×11.8×240×1/1000	= 8.496
3.5	0.25	11.8	30/0.25×2	= 240.0	3.5×11.8×240×1/1000	= 9.912
4	0.25	11.8	30/0.25×2	= 240.0	4×11.8×240×1/1000	= 11.328

軽量金属支保材

腹起し 110×130

段数 P(段)	質量*1 W(kg/ 本)	スパン L(m)	本数の計算 N=30m/L×2×P(本)		重量の計算 W×N×1/1000(t)	
1	38.6	4	30/4×2×1段	= 15.0	38.6×15×1/1000	= 0.579
2	38.6	4	30/4×2×2段	= 30.0	38.6×30×1/1000	= 1.158

*1:2010年版 下水道用設計積算要領－管路施設(開削工法)編－ P80

切梁 水圧サポート70タイプ

段数 P(段)	質量 W(kg/ 本)	本数の計算 N=16本/段×P(本)		重量の計算 W×N×1/1000(t)	
1	5.3	16×1段	= 16	5.3×16×1/1000	= 0.085
2	5.3	16×2段	= 32	5.3×32×1/1000	= 0.170

実際の土留材重量

実掘削延長 L= 6.59 (m)

30m当たり重量

矢板 W= 5.664 (t/30m) 【軽量鋼矢板 II 型 L= 2.0 (m)】

腹起し W= 0.579 (t/30m) 【段数 1 (段)】

切梁 W= 0.085 (t/30m)

実際の重量

矢板重量: $5.664(t/30m)/30m \times 6.59(m)$ = **1.244** (t)

腹起し重量: $0.579(t/30m)/30m \times 6.59(m)$ = **0.127** (t) N= 4 (本)

切梁重量: $0.085(t/30m)/30m \times 6.59(m)$ = **0.019** (t) N= 4 (本)

1.4 (t)

実掘削延長 L= 0.56 (m) 1ブロック延長 L= 0.56 (m)

30m当たり重量

矢板 W= 7.08 (t/30m) 【軽量鋼矢板 II 型 L= 2.5 (m)】

腹起し W= 0.579 (t/30m) 【段数 1 (段)】

切梁 W= 0.085 (t/30m)

1ブロックあたり重量

矢板重量: $7.08(t/30m)/30m \times 0.56(m)$ = **0.132** (t)

腹起し重量: $0.579(t/30m)/30m \times 0.56(m)$ = **0.011** (t) N= 2 (本)

切梁重量: $0.085(t/30m)/30m \times 0.56(m)$ = **0.002** (t) N= 2 (本)

0.1 (t)

実掘削延長 L= 109.22 (m) 1ブロック延長 L= 27.31 (m)

30m当たり重量

矢板 W= 7.08 (t/30m) 【軽量鋼矢板 II 型 L= 2.5 (m)】

腹起し W= 1.158 (t/30m) 【段数 2 (段)】

切梁 W= 0.17 (t/30m)

1ブロックあたり重量

矢板重量: $7.08(t/30m)/30m \times 27.31(m)$ = **6.445** (t)

腹起し重量: $1.158(t/30m)/30m \times 27.31(m)$ = **1.054** (t) N= 28 (本)

切梁重量: $0.17(t/30m)/30m \times 27.31(m)$ = **0.155** (t) N= 28 (本)

7.7 (t)

運搬費 (03_FRPM φ 600mm布設工を含め、最も重量が大きいものを採用)

矢板重量:	L=2.0m	1.293	(t)	矢板整備費計
	L=2.5m	6.445	(t)	<u>7.738</u> (t)
腹起し重量:		1.054	(t)	
切梁重量:		0.155	(t)	
運搬費:		<u>8.947</u>	(t)	

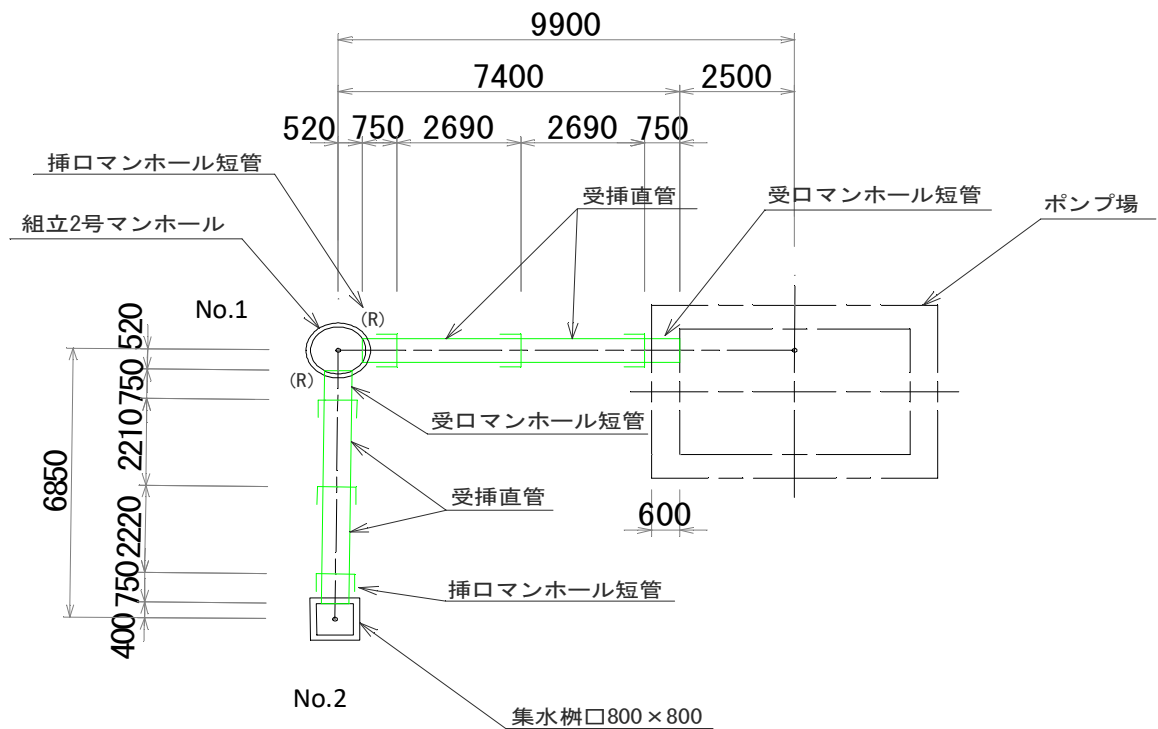
賃料日数

矢板:	L=2.0m	10日*	1.244 t	=	12.44	(t・日)	
		1段	10日*	0.132 t	=	1.32	(t・日)
			22日*	6.445 t	=	141.79	(t・日)
					<u>155.55</u>	(t・日)	
腹起し:	L=2.0m	10日*	4本	=	40	(本・日)	
		1段	10日*	2本	=	20	(本・日)
			22日*	<u>28</u> 本	=	616	(本・日)
					計	<u>676</u> (本・日)	
切梁:	L=2.0m	10日*	4本	=	40	(本・日)	
		1段	10日*	2本	=	20	(本・日)
			22日*	<u>28</u> 本	=	616	(本・日)
					計	<u>676</u> (本・日)	

FRPM ϕ 600mm布設工 数量計算書

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	数量区分		単位	数量		内訳数量表 別紙
管路土工								
	管路掘削	BH 山積0.28m3	機械掘削工		m3	35.1		
	管路埋戻	碎石(RC-40)	機械投入埋戻工	BH 山積0.28m3	m3	10.2		
		発生土		BH 山積0.28m3	m3	18.0		
	発生土処理	現場→仮置場	運搬	掘削土(地山)	m3	35.3		
	埋戻土運搬	仮置場→現場	積込(ルーズ)	埋戻土(地山)	m3	18.0		
			運搬	埋戻土(地山)	m3	18.0		
	発生土処理	仮置場→処分場	積込(ルーズ)	処分土(地山)	m3	15.3		
			運搬	処分土(地山)	m3	15.3		
管布設工								
	強化プラスチック複合管		管布設		m	12.8		
			挿口マンホール短管	L=750mm	本	1.0		
			受口マンホール短管	L=750mm 砂付Rカット	本	1.0		
			受口マンホール短管	L=750mm	本	1.0		
			挿口マンホール短管	L=750mm 砂付Rカット	本	1.0		
			受挿直管	φ600 L=2001~3000	本	4.0		
	軽量鋼矢板土留	Ⅱ型 矢板長2.00m	建込工		m	6.9		
			引抜き工		m	6.9		
		Ⅱ型 矢板長2.50m	建込工		m	6.8		
			引抜き工		m	6.8		
		土留支保工	軽量金属支保工 1段	設置	m	6.9		
				撤去	m	6.9		
			軽量金属支保工 2段	設置	m	6.8		
				撤去	m	6.8		
		軽量鋼矢板賃料	整備費		t			02_DCIP φ 500布設工にて計上
			~90日		t・日	30.59	30.6	
		アルミ腹起し賃料	W110-120 H120-130 L400	基本料	本			02_DCIP φ 500布設工にて計上
				賃料	本・日	128.0	128	
		支柱賃料	770~1,300mm	基本料	本			02_DCIP φ 500布設工にて計上
				賃料	本・日	128.0	128	
開削水替工								
	開削水替	作業時排水	ポンプ運転工		日	2		開削工程表
			据付・撤去工		現場			02_DCIP φ 500布設工にて計上
交通管理工								
	交通誘導警備員		交通誘導警備員B		人	6		
運搬費								
	仮設材運搬費	矢板+腹起し+切梁	運搬費		t			02_DCIP φ 500布設工にて計上

FRPMφ600 管材		数量計算		【1箇所当り】	
種 別	細別・規格	単価コード	単 位	数 量	
ポンプ場～No.1					
FRPM管φ600	雨水3種C形直管（JSWAS K-2規格品）				
受挿直管	L=2, 690mm	F0403	本	2	
受口マンホール短管	L=750mm	F0203	本	1	
挿口マンホール短管	L=750mm 砂付Rカット	F0303	本	1	
No.1～No.2					
FRPM管φ600	雨水3種C形直管（JSWAS K-2規格品）				
受挿直管	L=2, 220mm	F0403	本	1	
受挿直管	L=2, 210mm	F0403	本	1	
受口マンホール短管	L=750mm 砂付Rカット	F0103	本	1	
挿口マンホール短管	L=750mm	F0003	本	1	



舗装版撤去工及び仮舗装工数量計算書 (残土処分以外11_舗装復旧工・区画線工にて計上)

路線 番号	測 点 番 号	区 間 延 長 L (m)	舗装種別		本 管 掘 削 幅 B (m)	影響部復旧幅 全復旧のため計上無し		舗 装 切 断 箇 所 C (箇所)	舗 装 切 断 t \leq 15cm C \times L (m)	仮 舗 装 B $<$ 1.4 As 3cm B \times L (m2)	舗装版破碎工(=路 盤工)		本復旧時 舗装のための掘削 t=2cm				
			As5-10-10	車道		左側 (m)	右側 (m)				掘削時 BH0.28 As5cm 既設 B \times L (m2)	本復旧時 BH0.28 As3cm 仮舗装 B \times L (m2)	BH0.08 掘削土量 (m3)	BH0.13 掘削土量 (m3)	BH0.28 掘削土量 B \times L \times 0.02 (m3)	BH0.45 掘削土量 (m3)	
集水施設	+7.90m No.1	2.00	As5-10-10	車道	1.35			2	4.00	2.70	2.70	2.70					0.05
集水施設	No.1 No.2	6.85	As5-10-10	車道	1.35			2	13.70	9.25	9.25	9.25					0.18
小計		8.85							17.70	11.95	11.95	11.95					0.23

集計表

工程表(集水施設 開削区間)

工種	名称	軽量工程 l=2.0m	軽量工程 l=2.5m					合計	単位	数量
全体工期		2	2					4	日	4
矢板損料日数	軽量鋼矢板 矢板長 2.0m	10						10	日	10
	軽量鋼矢板 矢板長 2.5m		11					11	日	11
	軽量鋼矢板 矢板長 3.0m							0	日	0
	軽量鋼矢板 矢板長 3.5m							0	日	0
開削水替										
ポンプ運転	ポンプ口径50mm 作業時排水	1	1					2	日	2
安全費	交通整理員	1	1					2	日	*3人 6

工程表(軽量鋼矢板)

◎矢板の種類 軽量鋼矢板 II 型 ◎矢板長 L=2.0m B=0.28m 11.8kg/m

◎転用回数 1回 ◎不移働率 1.70 ◎水替路線延長 L=6.85m

◎人孔全体数 1基 ◎17〇勾延長 L=6.85m ◎転用回数(水替路線) 1回
 集水樹口800 H2000 2001kg 基
 集水樹口600 H800 500kg 基
 組立1号MH 1基

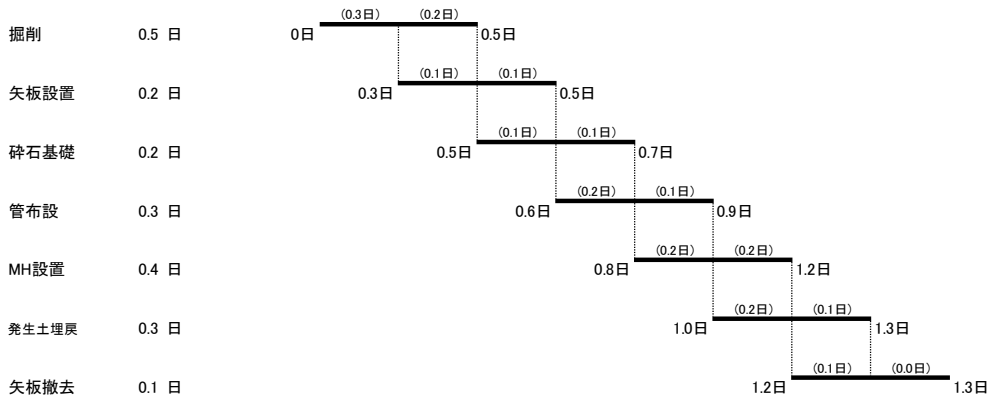
◎17〇勾重量 1.293 t
 (2.00×6.85×2×11.8×4/1000=1.293)

水替 有無	路線番号	MH(基)			路線延長 (m)	管体延長 (m)	掘削幅 (m)	掘削工(m ³)			碎石基礎 (m ³)	発生土埋戻工(m ³)			備考
		集水樹口800	集水樹口600	組立1号				BH0.13m3	BH0.28m3	BH0.45m3		BH0.13m3	BH0.28m3	BH0.45m3	
有り	No.1~No.2			1	6.85	5.93	1.35		16.09		4.73		6.84		
	計	0	0	1	6.85	5.93		0.0	16.1	0.0	4.7	0.0	6.8	0.0	

工種	細目	全体数量	1回当り数量 全体/転用回数	日当り施工量	実働日数	供用日数	出典元
掘削	BH0.13m3	0.0 m ³	0.0 m ³	44 m ³	0.00 日 =	0.0 日	R4下歩掛P.16
	BH0.28m3	16.1 m ³	16.1 m ³	59 m ³	0.27 日 =	0.5 日	R4下歩掛P.16
	BH0.45m3	0.0 m ³	0.0 m ³	74 m ³	0.00 日 =	0.0 日	R4下歩掛P.16
矢板設置	L=2.0m	6.85 m	6.85 m	55.6 m	0.12 日 =	0.2 日	R4下歩掛P.41
碎石基礎	t=100mm	4.7 m ²	4.7 m ²	36 m ²	0.13 日 =	0.2 日	R4土積算P. I-152 (タンバ施工量) R4下歩掛P.30
管布設	FRPMφ600	5.93 m	5.93 m	34.5 m	0.17 日 =	0.3 日	
MH設置	集水樹口800	0 基	0.0 基	11 基	日 =	0.0 日	R4土積算P. I-164 (集水樹+基礎碎石)
	集水樹口600	0 基	0.0 基	29 基	日 =	0.0 日	R4土積算P. I-164 (集水樹+基礎碎石)
	組立1号MH	1 基	1 基	4 基	0.25 日 =	0.4 日	2015下水積算-P.349 (世話役の値1/0.25=4)
発生土埋戻	BH0.13m3	0.0 m ³	0.0 m ³	36 m ³	0.00 日 =	0.0 日	R4土積算P. I-152 (タンバ施工量)
	BH0.28m3	6.8 m ³	6.8 m ³	36 m ³	0.19 日 =	0.3 日	R4土積算P. I-152 (タンバ施工量)
	BH0.45m3	0.0 m ³	0.0 m ³	36 m ³	0.00 日 =	0.0 日	R4土積算P. I-152 (タンバ施工量)
矢板撤去	L=2.0m	6.85 m	6.85 m	100 m	0.07 日 =	0.1 日	R4下歩掛P.41

※R4土積算→土木工事積算 積算基準書 R4.8広島県
 ※R4下歩掛→下水道用設計標準歩掛表R4年度-第1巻 管路-
 ※2015下水積算→2015下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編

【工程表】



延長L= 6.85m				
全体工期	1.3日 × 1回	=	1.3日	= 2日
矢板賃料日数	[0.2日/2+(1.2日-0.5日)+0.1日/2]×1回+5+4	=	9.9日	= 10日
水替	[(1.2日-0.3日)×1回]/1.70	=	0.5日	= 1日
交通整理員	1.3日/1.70	=	0.8日	= 1日

工程表(軽量鋼矢板)

◎矢板の種類	軽量鋼矢板 II 型	◎矢板長	L=2.50m B=0.28m 11.8kg/m
◎転用回数	1回	◎不稼働率	1.70
◎人孔全体数	1基	◎水替路線延長	L=6.80m
集水樹口800 H2000 2001kg	1基	◎17'ロツク延長	L=6.80m
集水樹口600 H800 500kg	1基	◎17'ロツク重量	1.605 t
組立1号MH	1基	(2.50 × 6.80 × 2 × 11.8 × 4 / 1000 = 1.605)	
		◎転用回数(水替路線)	1回

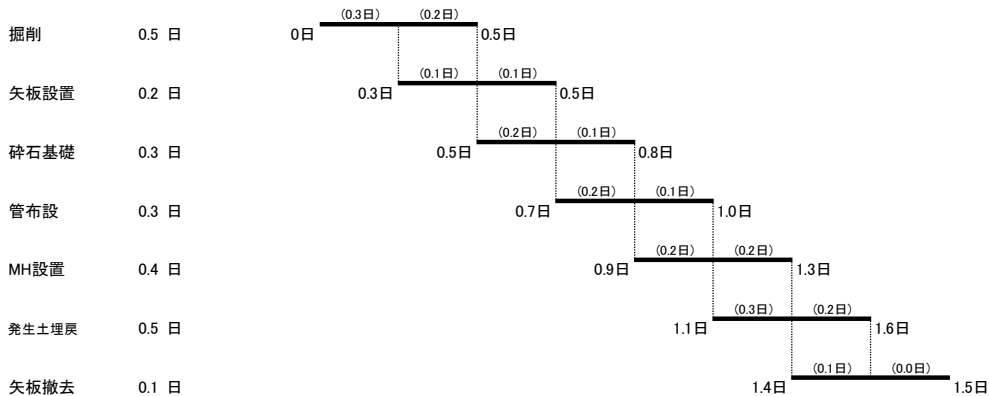
◎算出諸元

水替 有無	路線番号	MH(基)			路線延長 (m)	管体延長 (m)	掘削幅 (m)	掘削工(m3)			碎石基礎 (m3)	発生土埋戻工(m3)			備考
		集水樹口800	集水樹口600	組立2号				BH0.13m3	BH0.28m3	BH0.45m3		BH0.13m3	BH0.28m3	BH0.45m3	
有り	ポンプ場~No.1			1	6.80	6.88	1.35		19.05		5.49		11.17		
	計	0	0	1	6.80	6.88		0.0	19.1	0.0	5.5	0.0	11.2	0.0	

工種	細目	全体数量	1回当り数量 全体/転用回数	日当り施工量	実働日数	供用日数	出典元
掘削	BH0.13m3	0.0 m3	0.0 m3	44 m3	0.00 日 =	0.0 日	R4下歩掛P.16
	BH0.28m3	19.1 m3	19.1 m3	59 m3	0.32 日 =	0.5 日	R4下歩掛P.16
	BH0.45m3	0.0 m3	0.0 m3	74 m3	0.00 日 =	0.0 日	R4下歩掛P.16
矢板設置	L=2.5m	6.80 m	6.8 m	52.6 m	0.13 日 =	0.2 日	R4下歩掛P.41
碎石基礎	t=100mm	5.5 m2	5.5 m2	36 m2	0.15 日 =	0.3 日	R4土積算P. I-152 (タンバ施工量)
管布設	FRPMφ600	6.88 m	6.88 m	34.5 m	0.20 日 =	0.3 日	R4下歩掛P.30
MH設置	集水樹口800	0 基	0.0 基	基	日 =	0.0 日	R4土積算P. I-164 (集水樹+基礎碎石)
	集水樹口600	0 基	0.0 基	基	日 =	0.0 日	R4土積算P. I-164 (集水樹+基礎碎石)
	組立1号MH	1 基	1 基	4 基	0.25 日 =	0.4 日	2015下水積算-P.349 (世話役の値1/0.25=4)
発生土埋戻	BH0.13m3	0.0 m3	0.0 m3	36 m3	0.00 日 =	0.0 日	R4土積算P. I-152 (タンバ施工量)
	BH0.28m3	11.2 m3	11.2 m3	36 m3	0.31 日 =	0.5 日	R4土積算P. I-152 (タンバ施工量)
	BH0.45m3	0.0 m3	0.0 m3	36 m3	0.00 日 =	0.0 日	R4土積算P. I-152 (タンバ施工量)
矢板撤去	L=2.5m	6.80 m	6.8 m	100 m	0.07 日 =	0.1 日	R4下歩掛P.41

※R4土積算→土木工事積算 積算基準書 R4.8広島県
 ※R4下歩掛→下水道用設計標準歩掛表R4年度-第1巻 管路-
 ※2015下水積算→2015下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編

【工程表】



延長L= 6.80m				
全体工期	1.5日 × 1回	=	1.5日	= 2日 2日
矢板賃料日数	[0.2日/2+(1.4日-0.5日)+0.1日/2] × 1回 + 5 + 4	=	10.1日	= 11日 11日
水替	[(1.4日-0.3日) × 1回] / 1.70	=	0.6日	= 1日 1日
交通整理員	1.5日 / 1.70	=	0.9日	= 1日 1日

掘削延長30m当たりの土留材重量

軽量鋼矢板(Ⅱ型)

矢板長 L(m)	有効幅 B(m)	質量 W(kg/m)	枚数の計算 N=30m/B×2(枚)		重量の計算 L×W×N×1/1000(t)	
1.5	0.25	11.8	30/0.25×2	= 240.0	1.5×11.8×240×1/1000	= 4.248
2	0.25	11.8	30/0.25×2	= 240.0	2×11.8×240×1/1000	= 5.664
2.5	0.25	11.8	30/0.25×2	= 240.0	2.5×11.8×240×1/1000	= 7.080
3	0.25	11.8	30/0.25×2	= 240.0	3×11.8×240×1/1000	= 8.496
3.5	0.25	11.8	30/0.25×2	= 240.0	3.5×11.8×240×1/1000	= 9.912
4	0.25	11.8	30/0.25×2	= 240.0	4×11.8×240×1/1000	= 11.328

軽量金属支保材

腹起し 110×130

段数 P(段)	質量*1 W(kg/ 本)	スパン L(m)	本数の計算 N=30m/L×2×P(本)		重量の計算 W×N×1/1000(t)	
1	38.6	4	30/4×2×1段	= 15.0	38.6×15×1/1000	= 0.579
2	38.6	4	30/4×2×2段	= 30.0	38.6×30×1/1000	= 1.158

*1:2010年版 下水道用設計積算要領－管路施設(開削工法)編－ P80

切梁 水圧サポート70タイプ

段数 P(段)	質量 W(kg/ 本)	本数の計算 N=16本/段×P(本)		重量の計算 W×N×1/1000(t)	
1	5.3	16×1段	= 16	5.3×16×1/1000	= 0.085
2	5.3	16×2段	= 32	5.3×32×1/1000	= 0.170

実際の土留材重量

実掘削延長 L= 6.85 (m)

30m当たり重量

矢板 W= 5.664 (t/30m) 【軽量鋼矢板 II 型 L= 2.0 (m)】

腹起し W= 0.579 (t/30m) 【段数 1 (段)】

切梁 W= 0.085 (t/30m)

実際の重量

矢板重量: $5.664(t/30m)/30m \times 6.85(m)$	=	1.293 (t)	
腹起し重量: $0.579(t/30m)/30m \times 6.85(m)$	=	0.132 (t)	N= 4 (本)
切梁重量: $0.085(t/30m)/30m \times 6.85(m)$	=	0.019 (t)	N= 4 (本)
		1.4 (t)	

実掘削延長 L= 6.80 (m)

30m当たり重量

矢板 W= 7.08 (t/30m) 【軽量鋼矢板 II 型 L= 2.5 (m)】

腹起し W= 1.158 (t/30m) 【段数 2 (段)】

切梁 W= 0.17 (t/30m)

実際の重量

矢板重量: $7.08(t/30m)/30m \times 6.8(m)$	=	1.605 (t)	
腹起し重量: $1.158(t/30m)/30m \times 6.8(m)$	=	0.262 (t)	N= 8 (本)
切梁重量: $0.17(t/30m)/30m \times 6.8(m)$	=	0.039 (t)	N= 8 (本)
		1.9 (t)	

運搬費 02_DCIP φ500布設工にて計上

賃料日数

矢板:	L=2.0m	10 日 *	1.293 t	=	12.93 (t・日)
	L=2.5m	11 日 *	1.605 t	=	17.66 (t・日)
					<u>30.59</u> (t・日)
腹起し:	L=2.0m	10 日 *	4 本	=	40 (本・日)
	L=2.5m	11 日 *	8 本	=	88 (本・日)
					計 <u>128</u> (本・日)
切梁:	L=2.0m	10 日 *	4 本	=	40 (本・日)
	L=2.5m	11 日 *	8 本	=	88 (本・日)
					計 <u>128</u> (本・日)

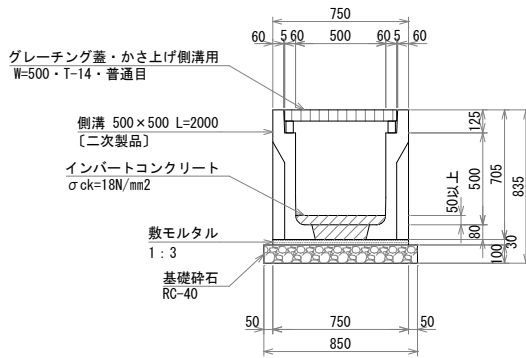
かんたん側溝材料 数量計算書

05_側溝布設工数量計算書

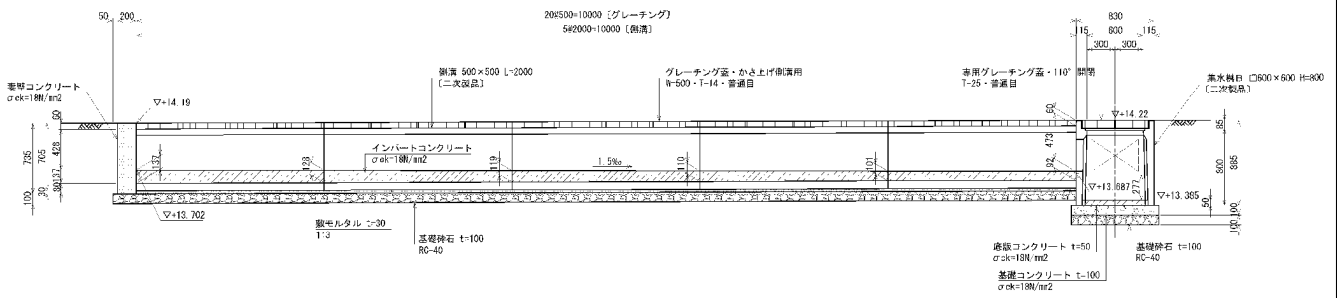
レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	数量区分		単位	数量	内訳数量表 別紙
側溝工							
	自由勾配側溝	500*500購入済	機労	かんたん側溝同等品	m	19.5	
			材料(一部経費対象)	L=2000 545kg	本	7.0	
				L=1500 409kg	本	3.0	
				L=1000 273kg	本	1.0	
		500*500新規購入	かんたん側溝同等品	L=2000 545kg	m	4.0	
		500*400新規購入	かんたん側溝同等品	L=2000 490kg	m	26.0	
	側溝蓋	グレーチング購入済	機労		枚	39.0	
			材料(一部経費対象)		枚	39.0	
		グレーチング新規購入	蓋板		枚	60.0	
運搬費							
	未使用材料運搬		運搬費	側溝+蓋	t	6.06	

数量算出用図面<購入済分>

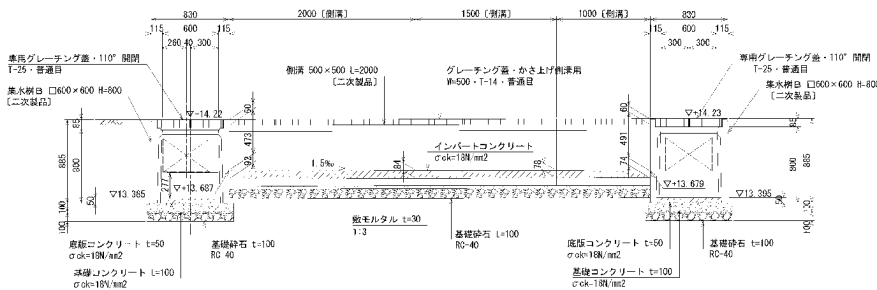
側溝標準図



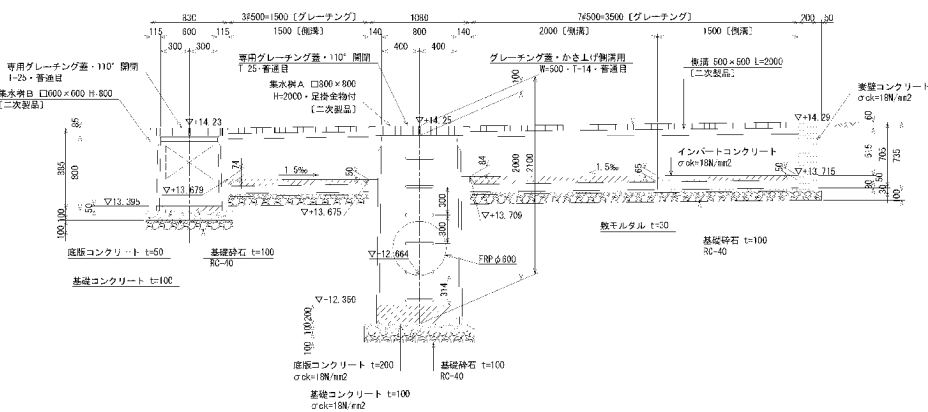
A-A



B-B



C-C



側溝数量計算書<購入済分>

【1箇所当り】

かんたん側溝数量表

名称	サイズ	規格	数量	単位	参考重量	運搬重量(t)
かんたん側溝 w500 FNV1 落とし蓋用側溝	500 × 500	L = 2000 購入済	7	個	545kg/2.0m	3.815
		L = 1500 購入済	3	〃	409kg/1.5m	1.227
		L = 1000 購入済	1	〃	273kg/1.0m	0.273
グレーチング蓋 かさ上げ側溝用(T-14, 普通目)	B500用	L = 500 購入済	39	枚	19kg/枚	0.741
					重量計	6.056

・インバートコンクリート (σ ck=18N/mm²)

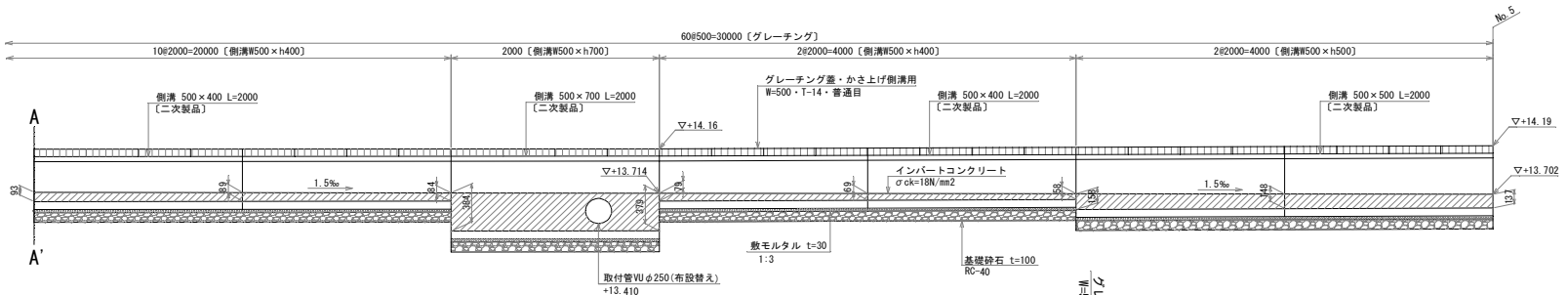
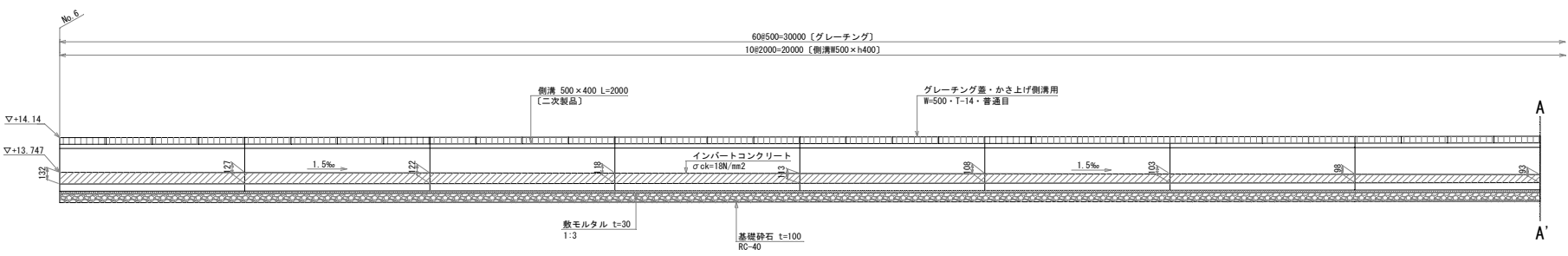
かんたん側溝 サイズ	計 算 式			単位	コンクリート数量
	高さ(m)	幅(m)	延長(m)		
500 × 500	(0.137 + 0.128)	∕ 2 × 0.500	× 2.000 =	m ³	0.133
500 × 500	(0.128 + 0.119)	∕ 2 × 0.500	× 2.000 =	m ³	0.124
500 × 500	(0.119 + 0.110)	∕ 2 × 0.500	× 2.000 =	m ³	0.115
500 × 500	(0.110 + 0.101)	∕ 2 × 0.500	× 2.000 =	m ³	0.106
500 × 500	(0.101 + 0.092)	∕ 2 × 0.500	× 2.000 =	m ³	0.097
500 × 500	(0.092 + 0.084)	∕ 2 × 0.500	× 2.000 =	m ³	0.088
500 × 500	(0.084 + 0.078)	∕ 2 × 0.500	× 1.500 =	m ³	0.061
500 × 500	(0.078 + 0.074)	∕ 2 × 0.500	× 1.000 =	m ³	0.038
500 × 500	(0.074 + 0.050)	∕ 2 × 0.500	× 1.500 =	m ³	0.047
500 × 500	(0.084 + 0.065)	∕ 2 × 0.500	× 2.000 =	m ³	0.075
500 × 500	(0.065 + 0.050)	∕ 2 × 0.500	× 1.500 =	m ³	0.043
	小 計			m ³	0.927
DNV1 500×500	t2 = 80 mm 底版底穴体積	0.0156 m ³ /2.0m製品			
	19.500 × 0.0156	÷ 2.0 =		m ³	0.152
	小 計			m ³	0.152
	合 計			m ³	1.079
	基礎+底部Co設計数量 (2m製品)			m ³ /10m	0.605
	基礎+底部Co設計数量 (1.5m製品)			m ³ /10m	0.414
	基礎+底部Co設計数量 (1m製品)			m ³ /10m	0.458
	基礎+底部Co設計数量			m ³ /10m	0.553

・敷きモルタル(1:3)

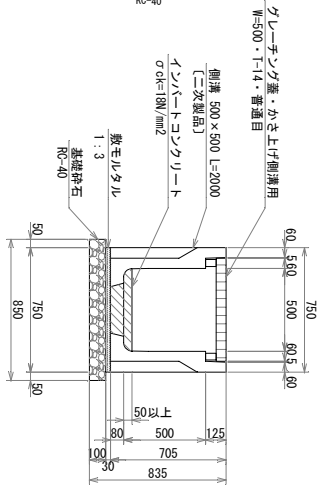
計 算 式			単位	モルタル数量
幅(m)	厚み(m)	延長(m)		
0.750	× 0.030	× 19.500 =	m ³	0.439

・基礎砕石 (RC-40) t=100mm

計 算 式			単位	基礎砕石数量
幅(m)	延長(m)			
0.850	×	19.500 =	m ²	16.58



側溝 W500×h400



側溝 W500×h500

側溝数量計算書<追加分>

【1箇所当り】

かんたん側溝数量表

名称	サイズ	規格	数量	単位	参考重量	備考
かんたん側溝 w500 FNV1	500 × 400	L = 2000	13	個	490kg/2.0m	落とし蓋用側溝
	500 × 500	L = 2000	2	〃	545kg/2.0m	落とし蓋用側溝
グレーチング蓋	B500用	L = 500	60	枚		かさ上げ側溝用(T-14, 普通目)

・インバートコンクリート (σ_{ck}=18N/mm²)

かんたん側溝 サイズ	計 算 式			単位	コンクリート数量	
	高さ(m)	幅(m)	延長(m)			
500 × 500	(0.137 + 0.148)	／ 2 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.143	
500 × 500	(0.148 + 0.158)	／ 2 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.153	
500 × 400	(0.058 + 0.069)	／ 2 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.064	
500 × 400	(0.069 + 0.079)	／ 2 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.074	
500 × 400	(0.079 + 0.084)	／ 2 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.082	
500 × 400	(0.084 + 0.089)	／ 2 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.087	
500 × 400	(0.089 + 0.094)	／ 2 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.092	
500 × 400	(0.094 + 0.099)	／ 2 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.097	
500 × 400	(0.099 + 0.104)	／ 2 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.102	
500 × 400	(0.104 + 0.108)	／ 2 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.106	
500 × 400	(0.108 + 0.113)	／ 3 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.111	
500 × 400	(0.113 + 0.118)	／ 2 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.116	
500 × 400	(0.118 + 0.123)	／ 2 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.121	
500 × 400	(0.123 + 0.128)	／ 2 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.126	
500 × 400	(0.128 + 0.133)	／ 2 × 0.500 ×	2.000 =	m ³	0.131	
	小 計			30.000	m ³	1.605
DNV1 500×500	t2 = 80 mm	底版底穴体積	0.0156 m ³ /2.0m製品			
	30.000 ×	0.0156	÷ 2.0 =	m ³	0.234	
	小 計				m ³	0.234
	合 計				m ³	1.839
	基礎+底部Co設計数量 (H400製品)			26.000	m3/10m	0.581
	基礎+底部Co設計数量 (H500製品)			4.000	m3/10m	0.818
	基礎+底部Co設計数量				m3/10m	0.613

・敷きモルタル(1 : 3)

計 算 式			単位	モルタル数量
幅(m)	厚み(m)	延長(m)		
0.750	× 0.030	× 30.000 =	m ³	0.675

・基礎砕石 (RC-40) t=100mm

計 算 式			単位	基礎砕石数量
幅(m)	延長(m)			
0.850	×	30.000 =	m ²	25.50

側溝布設工 数量計算書

05_側溝布設工数量計算書

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	数量区分	単位	数量	内訳数量表 別紙
作業土工						
	床掘	小規模	床掘	m3	52.7	
	埋戻	小規模	埋戻	m3	17.0	
	発生土処理	現場→処分場		m3	35.0	
交通管理工						
	交通誘導警備員		交通誘導警備員B	人	16.0	

側溝布設工 数量計算書

形状 = □500×500
掘削機種 = 0.28 m³H

測点番号	舗装種別	側溝形状	測点間延長	土工延長 (A)	掘削幅 (B)	掘削深		舗装厚 表層 路盤 t1 t2	掘削幅の内 既設AS (D)	掘削控除面積		掘削土量 (G) RC-40 t=100mm (I) A*(B*(C-E-F) 0.85*A	基礎砕石		埋戻し 控除面積		埋戻土量 (発生土) (J) A*(B*(C-t1-t2)-H-J)	
						平均掘削深 (C)	m			As表層 (E) t1 * D	L型側溝 (F)		m³	m²	m²	m²		
																		下流 上流
No. 2		mm	m	m	m	m	m	m	m	m²	m²	m³	m²	m²	m²	m²	m²	m³
No. 3	As5-10-10	□500×500	2.46	2.46	1.35	0.84	0.84	0.20	1.35	0.068		2.62	2.09	0.368	0.085			0.85
No. 4	As5-10-10	□500×500	5.37	5.37	1.35	0.84	0.84	0.20	1.35	0.068		5.72	4.56	0.368	0.085			1.84
No. 5	As5-10-10	□500×500	10.42	10.42	1.35	0.84	0.84	0.20	0.93	(1.35-0.93)×0.15 0.047	0.063	10.67	8.86	0.368	0.085			3.58
No. 5+4.0	As5-10-10	□500×500	4.00	4.00	1.35	0.84	0.84	0.20	1.35	0.068		4.26	3.40	0.368	0.085			1.37
No. 6	As5-10-10	□500×400	26.00	26.00	1.35	0.74	0.74	0.20	1.35	0.068		24.21	22.10	0.293	0.085			7.37
No. 5+1.0	As5-10-10	妻壁コンB	1.00	1.00	1.35	0.74	0.74	0.20	1.35	0.068		0.93	06 妻壁コンにて計上	m³ 0.095	m³ 0.021			0.55
No. 7	As5-10-10	□500×500	4.04	4.04	1.35	0.84	0.84	0.20	1.35	0.068		4.31	3.43	0.368	0.085			1.39
			53.29	53.29							52.72	44.44					16.95	

土 工	掘削+床掘	側溝布設 52.70	舗装本復旧 1.17	m³ 53.9
	埋戻	発生土	V =	m³ 17.0
	残土	V =	53.9 - (17.0 / 0.9)	m³ 35.0

地山 18.9

※敷モルタル及基礎砕石は別途計上

工程表(素掘り)

◎転用回数 1回 ◎不稼働率 1.70 ◎水替路線延長 L=52.29m
 ◎人孔全体数 3基 ◎17'ロック延長 L=52.29m ◎転用回数(水替路線) 2回
 集水樹口800 H2000 2001kg 1基
 集水樹口600 H800 500kg 2基
 組立1号MH 2基

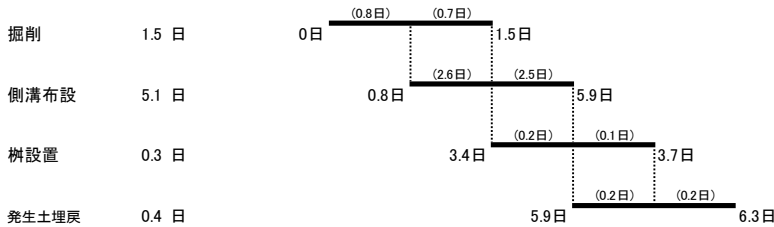
◎算出諸元

水替 有無	路線番号	MH(基)			路線延長 (m)	管体延長 (m)	掘削幅 (m)	掘削工(m ³)			碎石基礎 (m ²)	発生土埋戻工(m ³)			備考
		集水樹口800	集水樹口600	組立1号				BH0.13m3	BH0.28m3	BH0.45m3		BH0.13m3	BH0.28m3	BH0.45m3	
有り	No.2~No.3	1	1		2.46	1.50	1.35		2.62		2.09		0.85		
有り	No.3~No.4		1		5.37	4.50	1.35		5.72		4.56		1.84		
有り	No.4~No.5				10.42	10.00	1.35		10.67		8.86		3.58		
有り	No.5~No.6				30.00	30.00	1.35		4.26		3.40		1.37		
有り	No.2~No.7				4.04	3.50	1.35		4.31		3.43		1.39		
	計	1	2		52.29	49.50			27.6		22.3		9.0		

工種	細目	全体数量	1回当り数量 全体/転用回数	日当り施工量	実働日数	供用日数	出典元
掘削							R4下歩掛P.16
	BH0.28m3	27.6 m3	27.6 m3	32 m3	0.86 日 =	1.5 日	R4下歩掛P.16
							R4下歩掛P.16
自由勾配側溝 基礎コンクリート養生 合計	自由勾配側溝	~1000kg	49.50 m	49.5 m	27 m	1.83 日 =	(3.1 日)
	基礎コンクリート養生						(2.0 日)
	合計						5.1 日
集水樹設置 数量計上は 08_集水樹による	集水樹口800	1 基	1.0 基	11 基	0.09 日 =	0.2 日	R5土積算P.I-167 (集水樹+基礎砕)
	集水樹口600	2 基	2.0 基	29 基	0.07 日 =	0.1 日	R5土積算P.I-167 (集水樹+基礎砕)
	組立1号MH	0 基	0 基	4 基	0 日 =	0 日	2015下水積算-P.349 (世話役の値1/0.25=4)
発生土埋戻	BH0.13m3	0 m3	0 m3	36 m3	0 日 =	0.0 日	R4土積算P.I-152 (タハ施工量)
	BH0.28m3	9 m3	9 m3	36 m3	0.25 日 =	0.4 日	R4土積算P.I-152 (タハ施工量)
	BH0.45m3	0 m3	0 m3	36 m3	0 日 =	0 日	R4土積算P.I-152 (タハ施工量)

※R4土積算→土木工事積算 積算基準書 R4.8広島県
 ※R4下歩掛→下水道用設計標準歩掛表R4年度-第1巻 管路-
 ※2015下水積算→2015下水道用設計積算要領-管路施設(開削工法)編

【工程表】

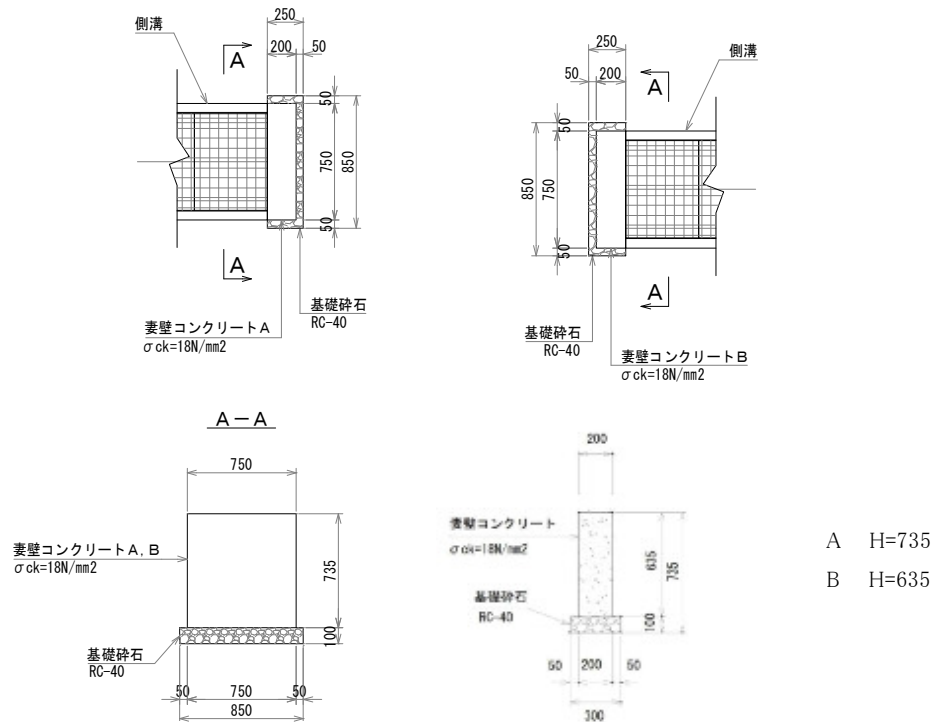


延長L= 52.29m
 全体工期 6.3日 × 1回 = 6.3日 = 7日 7日
 交通整理員 6.3日/1.70 = 3.7日 = 4日 4日 16人

妻壁コンクリート工 数量計算書

妻壁コンクリート工 数量計算書

【1箇所当り】



名称	種別	算出式	単位	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$			
	妻壁コンクリートA	$0.20 \times 0.75 \times 0.735 =$	0.110	m^3
	妻壁コンクリートB	$0.20 \times 0.75 \times 0.635 =$	0.095	m^3
		合計	0.205	m^3 0.21
型枠	小型構造物			
	妻壁コンクリートA	$(0.20+0.75+0.20) \times 0.735 + (0.50 \times 0.625) =$	1.158	m^2
	妻壁コンクリートB	$(0.20+0.75+0.20) \times 0.635 + (0.50 \times 0.525) =$	0.993	m^2
		合計	2.151	m^2 2.15
砕石基礎	RC-40, t=10cm			
	妻壁コンクリートA	$0.25 \times 0.85 =$	0.213	m^2
	妻壁コンクリートB	$0.25 \times 0.85 =$	0.213	m^2
		合計	0.426	m^2 0.43
交通誘導警備員		1日*3人	人	3.00

DCIP ϕ 500管材料 数量計算書

圧送管数量集計表						
レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単 位	数 量	購入要 否	摘 要
ダクタイル鋳鉄管布設工						
	管吊り込み据付	機械 呼径500	m	115.59		埋設: 115.590
	伸縮可とう管設置工	呼径500 FxF	基	1		
V0207(機劣,F1707,F1807)	ポリエチレンスリーブ工	呼径500	m	115.59		コードsq054をもとに特単計上
F1707	ポリエチレンスリーブ	粉体塗装管用 呼径500 L=6m	m	151	要購入	m当り=7.5×1.050/6=1.31m 1.31*スリーブ延長
F1807	同上固定バンド		個	177	要購入	m当り=(4×1.050+5)/6=1.53組 1.53*スリーブ延長
V0117(F0007-F1907材料支給)						
F0007	ダクタイル鋳鉄管	NS形 呼径500 直管 S種	本	14	購入済	内面エポキシ樹脂粉体塗装 埋設配管用
F0207		NS形 呼径500 直管 S種 切管用	本	4	購入済	内面エポキシ樹脂粉体塗装 埋設配管用
F0407		NS形 呼径500 曲管 90°	個	2	購入済	埋設配管用
F0607		NS形 呼径500 曲管 45°	個	2	購入済	埋設配管用
F0807		NS形 呼径500 曲管 45° 両受	個	2	購入済	埋設配管用
F1107		NS形 呼径500 曲管 5° 5/8	個	1	購入済	埋設配管用
F1207		NS形 呼径500 短管2号 7.5k	個	1	購入済	埋設配管用
F1907	ゴム可とう管	呼径500 100mm偏心用 低圧 両フランジ 7.5k	個	1	購入済	
F1307		NS形 呼径500 継輪	個	2	要購入	埋設配管用
スクラップ T100E007	鉄屑(ヘビーH1) ダクタイル鋳鉄管	残管(新管)	t	-0.45		
継手工						
	フランジ継手工	7.5k 呼径500	箇所	2		
	NS形継手工	呼径500	箇所	26		直管・異形管合計(同額)
	NS形継手工	ライナ使用 呼径500	箇所	5		
	鋳鉄管切断・溝切り加工	呼径500	箇所	8		切断・溝切2工程 パイプ切削切断機
	溝切り加工	呼径500	箇所	2		溝切加工のみ
	NS形継手挿口加工	呼径500	箇所	9		リベット式
V0007材料支給(F1507,1607,2007,2107)						
F1507	ライナ	NS形 呼径500	個	5	購入済	
F1607	挿口リング	NS形 呼径500 リベット式	個	7	購入済	
(V0007に含まず)	〃	〃	〃	2	要購入	
F2007(GF)F2107(RF)	フランジ接合材料	呼径500 7.5k SUS	組	2	購入済	GF*1,RF*1
管明示シート工						
	管明示テープ工	天端明示有り 呼径500	m	346.97		
	管明示シート工		m	115.96		
F2407	管明示テープ	幅3cm 20m/巻	巻	18	要購入	346.974/20m= 17.35
F2507	管明示シート	50m/巻	巻	3	要購入	115.962/50m= 2.32
未使用材料運搬						
	管渠等		t	14.39		

材料調書(放流管)

管種	形状寸法	摘要	単位延長 (有効長) m	BP+3.850 ~ IP.1		IP.1 ~ IP.2		IP.2 ~ IP.3		IP.3 ~ IP.4		IP.4 ~ IP.5		IP.5 ~ IP.6		IP.6 ~ IP.7+19.99		今回施工分 計(m)		未施工分 運搬重量 (kg)		
				数量	布設長 m	数量	布設長 m	数量	布設長 m	数量	布設長 m	数量	布設長 m	数量	布設長 m	数量	布設長 m	数量	布設長 m		数量	布設長 m
ダクタイル鑄鉄管 NS形 直管	φ500		6.000									11	66.000			3	18.000	14	84.000	9.366	m当り重量 111.5	
ダクタイル鑄鉄管 NS形 直管(外面塗装CC)	φ500	露出配管	6.000																			
ダクタイル鑄鉄管 NS形 直管 切管(甲)	φ500			①	2.841	②	1	4.480				③	1	5.363	④	1	2.265		4	14.949	切管調書より 2.806	
ダクタイル鑄鉄管 NS形 直管 切管(甲)(外面塗装CC)	φ500	露出配管																				
ライナ	φ500		0.068	1	0.068	1	0.068					1	0.068	1	0.068	1	0.068		5	0.340	157	個当り重量 31.3
ダクタイル鑄鉄管 NS形 直管 切管(乙)	φ500									⑩ A	1	挿R*2 1.725		④ G	1	挿R*2 2.000	⑧ B*2 C	2	挿R*1*2 5.111	4	8.836	切管(甲)にて計上
挿口リング リベット式	φ500			1		1				2		1		2		2			9		11	個当り重量 1.5
ダクタイル鑄鉄管 NS形 曲管 90°	φ500		1.360			1	1.360					1	1.360						2	2.720	576	個当り重量 288.0
ダクタイル鑄鉄管 NS形 曲管 90°(外面塗装CC)	φ500	露出配管	1.360																			
ダクタイル鑄鉄管 NS形 曲管 45°	φ500		0.795					1	0.795					1	0.795				2	1.590	446	個当り重量 223.0
ダクタイル鑄鉄管 NS形 曲管 45°(外面塗装CC)	φ500	露出配管	0.795																			
ダクタイル鑄鉄管 NS形 曲管 45°(両受)	φ500		0.550							1	0.550					1	0.550		2	1.100	528	個当り重量 264.0
ダクタイル鑄鉄管 NS形 曲管 22° 1/2(両受)	φ500		0.340																			
ダクタイル鑄鉄管 NS形 曲管 11° 1/4	φ500		0.785																			
ダクタイル鑄鉄管 NS形 曲管 5° 5/8	φ500		0.785													1	0.785		1	0.785	225	個当り重量 225.0
ダクタイル鑄鉄管 NS形 短管2号	φ500 7.5k		0.750	1	0.750														1	0.750	164	個当り重量 164.0
ダクタイル鑄鉄管 NS形 継手	φ500		0.260											1	0.260	1	0.260		2	0.520		
ダクタイル鑄鉄管 NS形 F付T字管(外面塗装CC)	φ500×75 7.5k	露出配管	0.790																			
【合計】					3.659		5.908		0.795		2.275		72.791		5.388		24.774			115.590		
ゴム可とう管	φ500 10k		1.550																			
偏心量100mm用 両フランジ	φ500 10k		0.600	1	0.600														1	0.600	110	個当り重量 110.0
フランジ接合材料	φ500 10k			2															2			
フランジ接合材料	φ75 7.5k																					
【合計】					0.600															0.600		
下水道用空気弁	φ75 7.5k																					
補修弁	φ75 7.5k																					
【合計】																						14.388

布設工

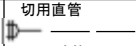
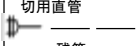
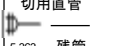
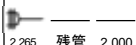




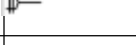
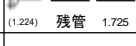
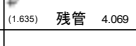
管種	摘要	BP+2.300 ~ IP.1		IP.1 ~ IP.2		IP.2 ~ IP.3		IP.3 ~ IP.4		IP.4 ~ IP.5		IP.5 ~ IP.6		IP.6 ~ IP.7+19.99		今回施工分 計(m)		管外径 量	
		区間数量	区間数量	区間数量	区間数量	区間数量	区間数量	区間数量	区間数量	区間数量	区間数量	区間数量	区間数量	区間数量	単位	数量			
【ダクタイル鑄鉄管布設工】																			
管吊り込み・据付	φ500 機械 埋設		3.659		5.908		0.795		2.275		72.791		5.388		24.774	m	115.590		
管吊り込み・据付	φ500 機械 露出															m			
フランジ継手	φ500 7.5k ※空気弁設置箇所(1口)を除く※空気弁設置工に含む		2													箇所	2		
フランジ継手	φ75 7.5k															箇所			
NS形継手	φ500				1		1		2		12		3		7	箇所	26		
NS形継手	φ500 ライナ使用		1		1						1		1		1	箇所	5		
NS形継手挿口加工	φ500 NS形 リベット式		1		1				2		1		2		2	箇所	9		
鑄鉄管切断・溝切り加工	φ500 ※切管調書より パイプ切断機															箇所	8		
溝切り加工	φ500 ※切管調書より パイプ切断機															箇所	2		
ポリエチレンスリーブ	φ500 ※埋設区間		3.659		5.908		0.795		2.275		72.791		5.388		24.774	m	115.590		
管明示テープ	φ500天端テープ ※埋設区間		3.659		5.908		0.795		2.275		72.791		5.388		24.774	m	115.590		
	胴巻テープ箇所				4		5		1		2		49		9	23	箇所	93	箇所当り数量 2.5
	テープ数量															m	346.974		
【鋼管布設工】																			
管吊り込み・据付	φ500 ※ゴム可とう管含む 機械		0.600													m	0.600		
【管明示シート工】																			
管明示シート	φ500 ※埋設区間 水平延長		4.814		5.628		0.562		2.555		72.511		5.388		24.504	m	115.962		

切管材料表

管材：ダクタイル鑄鉄管 呼び径500mm NS形

日本ダクタイル鉄管協会：最小切管長 甲切管L=0.910m, 乙切管L=1.010mm

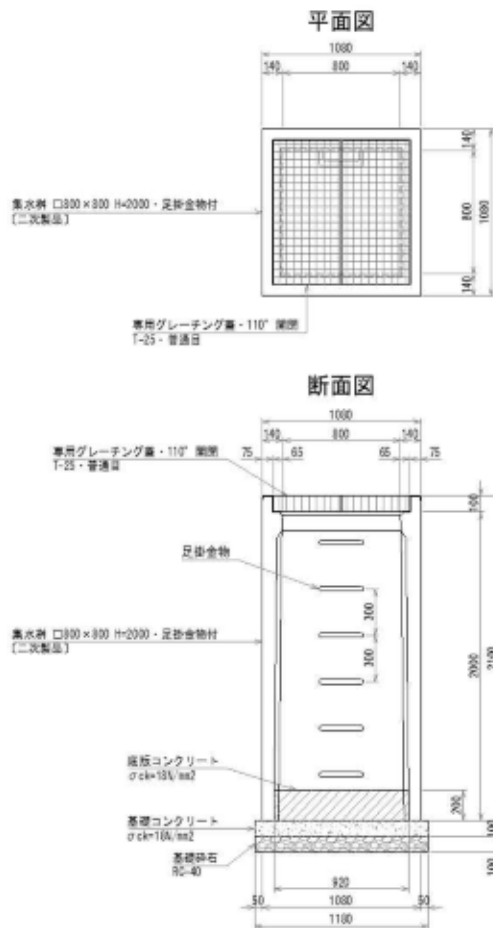
L= 6.000 m

No.	概略図	項目	甲切管 (m)	乙切管(m)					合計 (m)	残管 (m)	切断・ 溝切り 箇所	溝切り 箇所	挿し口 加工数	備考	
				1	2	3	4	小計							
①	 切用直管 2.841 残管 (2.425)	形状 延長	2.841	(2.425)					2.425	5.266	0.734	1	1		
②	 切用直管 4.480 残管 1.042	形状 延長	4.480	1.042				1.042	5.522	0.478	2	2		加工無し	
③	 切用直管 5.363 残管	形状 延長	5.363						5.363	0.637	1	1		加工無し	
④	 2.265 残管 2.000 (1.307)	形状 延長	2.265	2.000	(1.307)			3.307	5.572	0.428	2	1	1		
															
															
															
															
															
⑩	 (1.224) 残管 1.725 (1.069)	形状 延長	(1.224)	1.725	(1.069)			2.794	4.018	1.982	1	1	2		
⑪	 (1.635) 残管 4.069	形状 延長	(1.635)	4.069				4.069	5.704	0.296	1	1			
														()カックつき :前回使用管材 使用しないものの加工無し	
														スクラップ重量(t)	
小計			17.808	使用本数 : 6本					13.637	31.445	4.555	8	2	8 @0.099t/m	0.451

浄化センター→現場 切管運搬重量(t) (甲切 14.949 + 乙切 8.836 +残管 4.555)*0.099= 2.806

集水枿 数量計算書

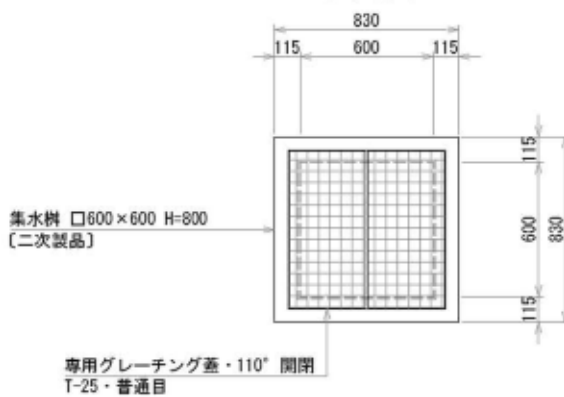
集水樹 A			【1箇所当り】		
種 別	細 別・規 格	算 出 式	単 位	数 量	
■材料		樹深	$h =$	$=$	1.600 m
	NKマス2型 (二次製品)	□800×800× 2000	$N =$	参考重量2001kg	$=$ 1 基
	ス専用グ ^レ チング ^グ 蓋(ゴ ミかご付)	T-25・普通目・ 110° 開閉	$N =$		$=$ 1 個
	足掛金物	樹専用ステップ ^グ	$N =$		$=$ 6 個
■底版コンクリート					
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$V =$	$0.92^2 \times 0.20$	$=$ 0.169 m ³
■基礎コンクリート					
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$V =$	$1.18^2 \times 0.10$	$=$ 0.139 m ³
	型枠		$A =$	$1.18 \times 4 \times 0.1$	$=$ 0.472 m ²
■基礎砕石					
	再生砕石t=100	RC-40	$A =$	1.18×1.18	$=$ 1.392 m ²
■集水樹据付工					
	集水樹 □800×800×2000	樹深=1.600m	$N =$		$=$ 1 箇所



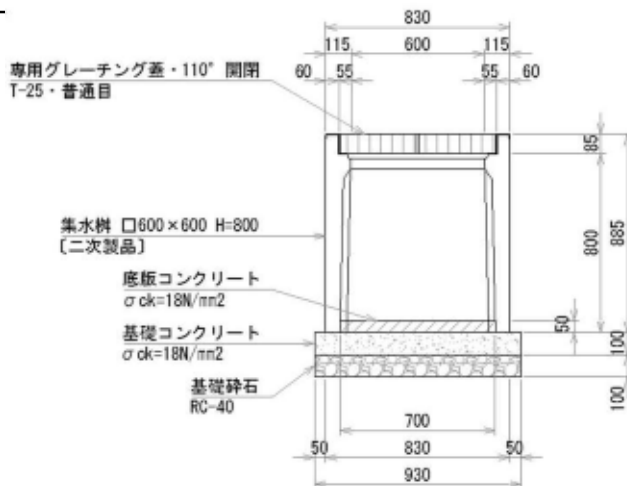
集水樹B 【1箇所当り】

種別	細別・規格		算出式		単位	数量
■材料		樹深	$h =$	$= 0.557$	m	
	NKマス2型 (二次製品)	□600×600×800	$N =$ 参考重量500kg	$= 1$	基	1
	マ専用グレーチング蓋 (ゴミかご付)	T-25・普通目・110°開閉	$N =$	$= 1$	個	1
■底版コンクリート						
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$V = 0.70^2 \times 0.05$	$= 0.025$	m ³	0.03
■基礎コンクリート						
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$V = 0.93^2 \times 0.10$	$= 0.086$	m ³	0.09
	型枠		$A = 0.93 \times 4 \times 0.1$	$= 0.372$	m ²	0.37
■基礎砕石						
	再生砕石t=100	RC-40	$A = 0.93 \times 0.93$	$= 0.865$	m ²	0.87
■集水樹据付工						
	集水樹 □600×600×800	樹深=0.557m	$N =$	$= 1$	箇所	1

平面図

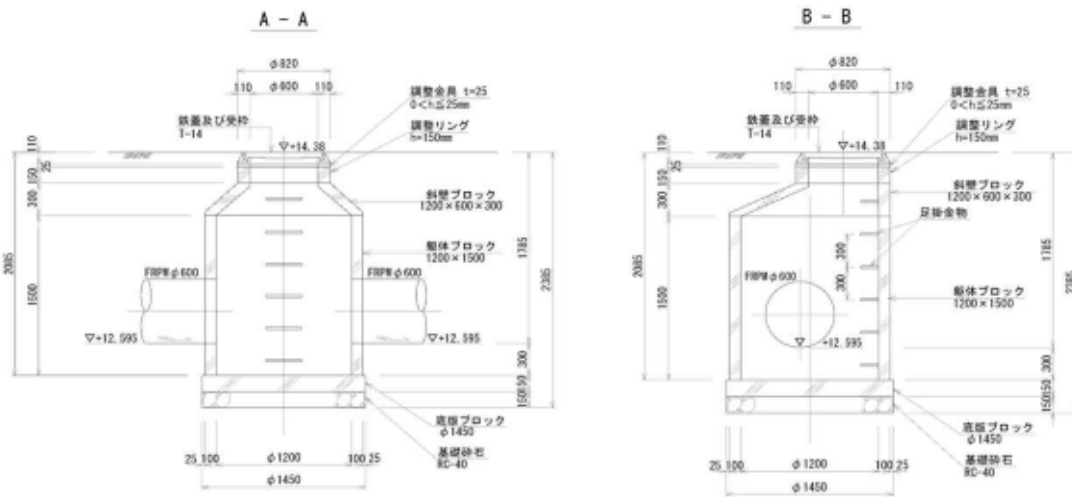


断面図



組立2号マンホール 数量計算書

No.2マンホール工			【1箇所当り】		
種別	細別・規格	算出式	単位	数量	
■材料	組立2号マンホール	マンホール深	$h =$	$= 1.785$ m	
	斜壁ブロック	$\phi 1200 \times 600 \times 300$ I種	$N =$	$= 1$ 個	
	管取付壁ブロック	$\phi 1200 \times 1500$ I種	$N =$	$= 1$ 個	
	調整リング	$\phi 600 \times 150$	$N =$	$= 1$ 個	
	調整金具	$t=25\text{mm}$	$N =$	$= 1$ 個	
	マンホール鉄蓋 $\phi 600$	T-14 受枠共	$N =$	$= 1$ 組	
	底版ブロック	$\phi 1450 \times 150$ I種	$N =$	$= 1$ 個	
■削孔費	2号 (1種)	FRPM $\phi 600$ 用	$N =$	$= 1$ 箇所	
	※流出口分は製品価格に含む				
■基礎砕石	再生砕石 $t=150$	RC-40	$A = \pi/4 \times 1.45^2$	$= 1.651$ m ²	
■組立マンホール設置工	組立2号マンホール	マンホール深 $=1.785\text{m}$	$N =$ マンホール深さ4m以下	$= 1$ 箇所	
■交通誘導警備員	マンホール深さ1.5~2.0m	0.12日→切り上げ	$N = 3$ 人/日	$= 3$ 人	



舗装復旧工 数量計算書

11_舗装復旧工・区画線工

名称	種別	02_DCIP φ500布 設工	03_FRPM φ600mm 布設工	05_側溝 布設工	15_既設 水路復旧 工	算出式	単位	数量
◆舗装取壊し工								
◎ 舗装切断								
	掘削時 t=15cm以下		17.70	60.79	10.00	= 88.49	m	88.5
(舗装復旧平面図より)	本復旧時 t=15cm以下					①4.00 + ②3.70 + ③4.30 +④5.50 = 17.50	m	17.5
						合計 = 105.99	m	106.0
◎ 舗装版破砕								
	掘削時 既設As, t=5cm	140.15	11.95	55.95	16.06	= 224.11	m2	224.1
	本復旧時 仮舗装As, t=3cm	200.48	11.95	31.97	15.40	= 259.80	m2	259.8
	本復旧時 既設As, t=5cm					(舗装全体)-(仮舗装t=3cm)-(追加側溝L=31m)=768.6-259.8-0.75*31 = 485.55	m2	485.6
						合計 = 969.46	m2	969.5
◎ ガラ処分						= 43.28	m3	43.3
							t	101.8
◆舗装復旧工								
埋戻時						(別紙計算書より)		
◎ 表層工	再生密粒アスコン(PK3) t=3cm	140.15	11.95	31.97	15.40	= 199.47	m2	199.5
◎ 上層路盤工	粒度調整路盤 RM-30 12cm					表層工と同面積	m2	199.5
◎ 下層路盤工	切込砕石路盤 RC-40 10cm					表層工と同面積	m2	199.5
本舗装						(舗装復旧平面図より)		
◎ 表層工	再生密粒アスコン(PK3) t=5cm					(舗装全体)-(追加側溝L=30m)=768.6-0.75*30 = 746.10	m2	746.1
◎ 不陸整正						(表層工) - (上層路盤工) = 682.30	m2	682.3
◎ 上層路盤工	粒度調整路盤 RM-30 10cm					(図面23より)29*2.2 = 63.80	m2	63.8
◎ 下層路盤工	切込砕石路盤 RC-40 10cm					= 63.80	m2	63.8
◎ 掘削工		3.99	0.23	1.17	0.32	+路盤復旧63.8*0.2 = 18.47	m3	18.5
土砂運搬・処分						路盤復旧以外は各計算書で計上 = 12.76	m3	12.8
◆区画線	実線 W=15cm (白色)					73.90 + 6.70 + 74.90 =	m	155.50
	破線 W=15cm (白色)					52.70 + 54.60 =	m	107.30
	矢印・記号・文字 W=15cm換算 (白色)					1.50 + 5.70 =	m	7.20
◆薄層カラー舗装	樹脂系すべり止め舗装工 RPN-301					5.80	m2	5.80

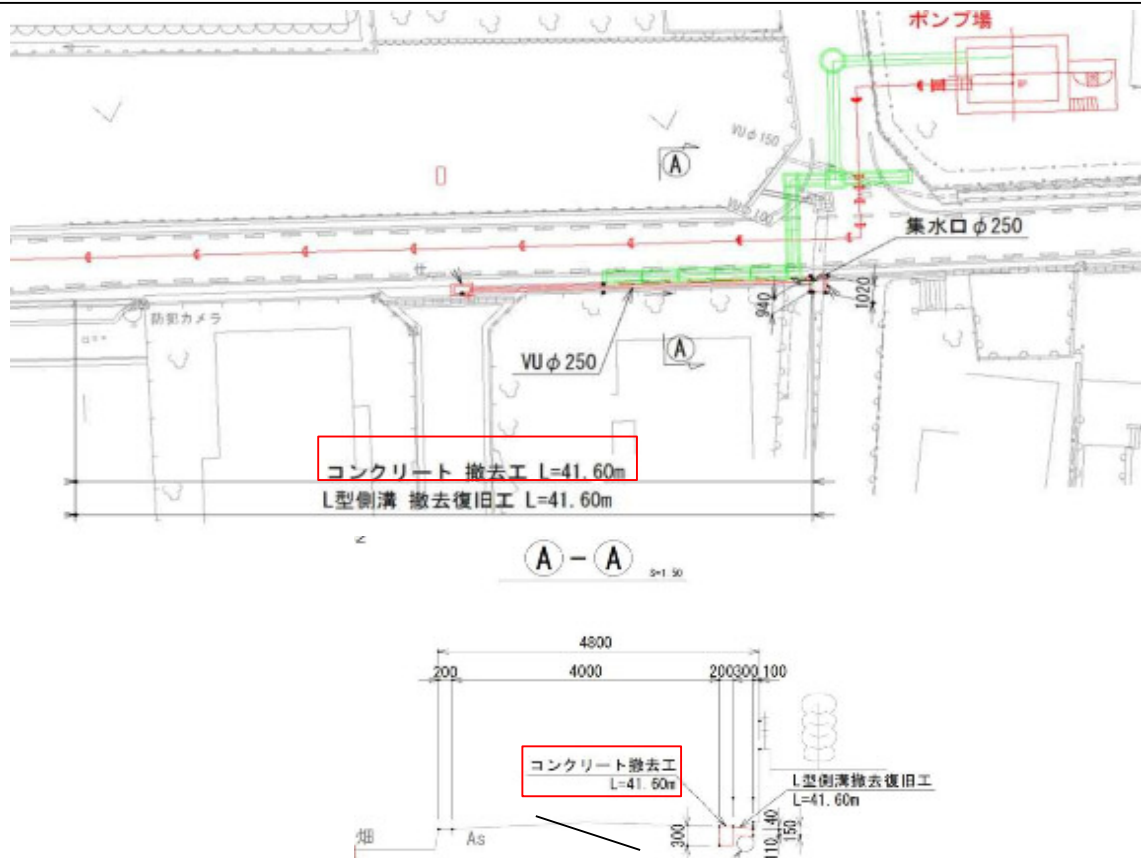
交通誘導警備員

細 別	規 格	単 位			
			数量	日当たり 施工量	配置人数
※布設時掘削・床掘～路床埋戻は別計上					
舗装版切断	アスファルト舗装版 ～15cm	m	106.0	230	0.5
舗装版破砕	アスファルト舗装版 ～15cm	m2	969.5	510	1.9
埋戻時					
下層路盤工	歩道用	m2	199.5	268	0.7
上層路盤工	歩道用	m2	199.5	268	0.7
表層	平均幅員～1.4m	m2	199.5	250	0.8
本復旧					
掘削		m3	18.5	37	0.5
不陸整正		m2	682.3	1,510	0.5
下層路盤工	車道用	m2	63.8	830	0.1
上層路盤工	車道用	m2	63.8	830	0.1
表層	平均幅員3.0m～	m2	746.1	2,300	0.3
区画線					
	実線 W=15cm	m	155.5	1,000	0.2
	破線 W=15cm	m	107.3	900	0.1
	矢印・記号・文字	m	7.2	400	0.1
薄層カラー舗装	RPN-301	m2	5.8	250	0.1
合計日数					
	切り上げ				6.6
					7.0
合計人数	日あたり4人				28.0

既設側溝撤去工 数量計算書

コンクリート撤去工 数量計算書

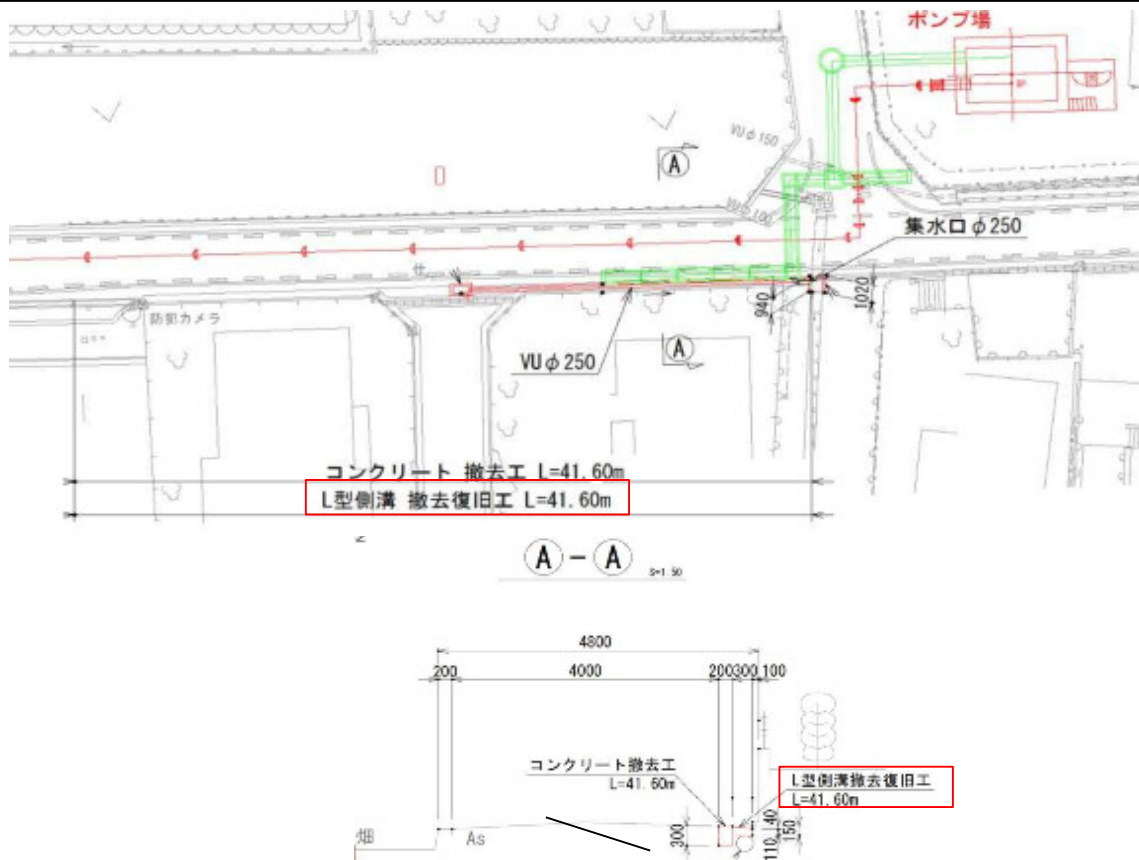
【1箇所当り】



名称	種別	算出式	単位	数量
コンクリート撤去工	無筋	$0.20 \times 0.30 \times 41.60 =$	2.496 m ³	2.50
コンクリートガラ処分		同上	2.496 m ³	2.50
【合計】		撤去工 L型		
L型側溝復旧工				
コンクリート	エプロン部分 $\sigma_{ck} = 18\text{N/mm}^2$		m ³	1.62
コンクリート撤去工		2.50 1.62	m ³	4.12
コンクリート殻処分			t	9.68
交通誘導警備員			人	3.00

L型側溝撤去・復旧工 数量計算書

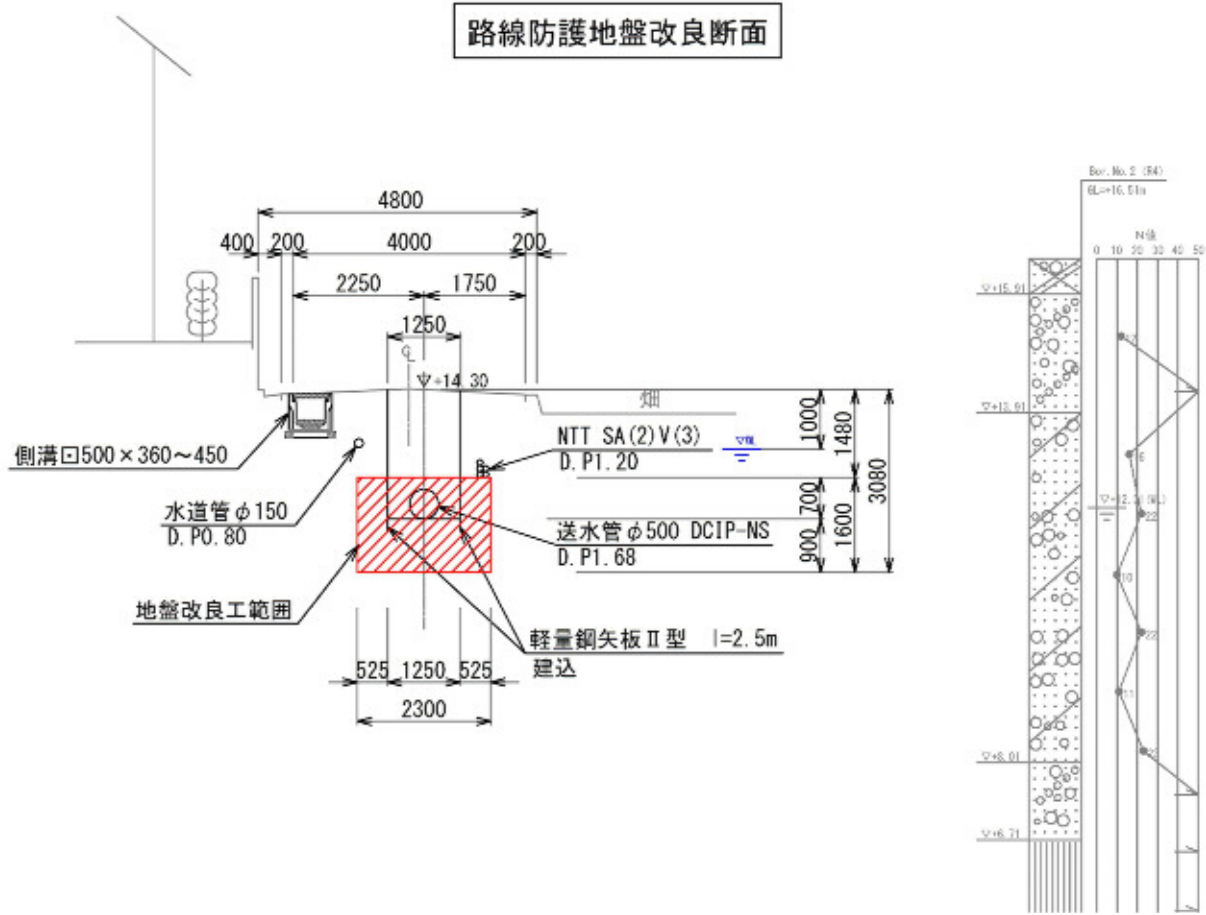
【1箇所当り】



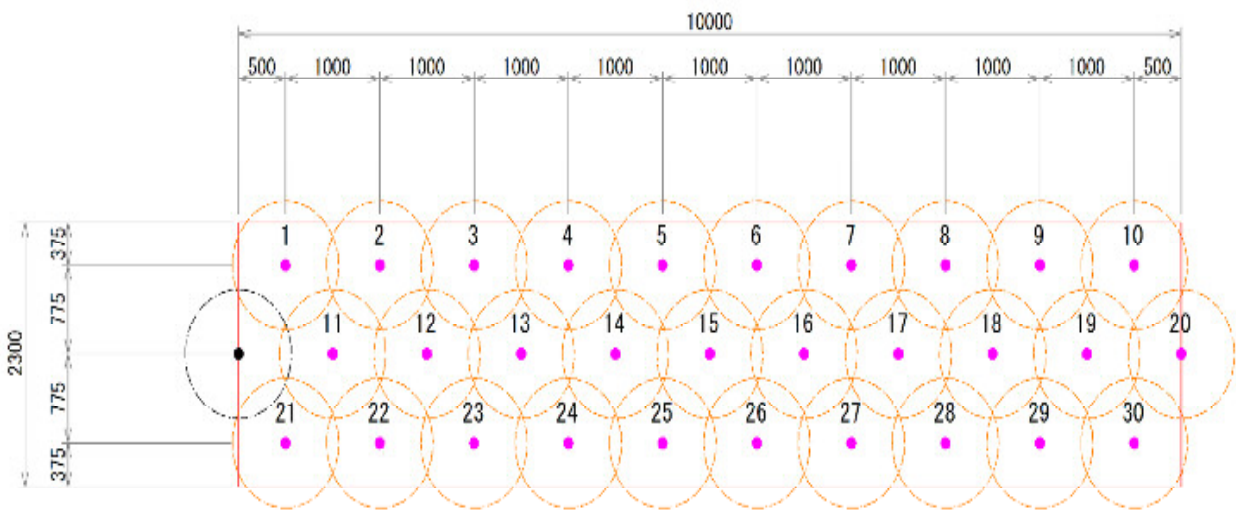
名称	種別	算出式	単位	数量
【L型側溝撤去工】				
コンクリート撤去工	エプロン部分 無筋	$\{(0.11+0.15) \times 0.30 \div 2\} \times 41.60 =$	1.622 m ³	1.62
コンクリートガラ処分	同上		1.622 m ³	1.62
【L型側溝復旧工】				
コンクリート	エプロン部分 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$\{(0.11+0.15) \times 0.30 \div 2\} \times 41.60 =$	1.622 m ³	1.62
(構造物があるため型枠なし)				

薬液注入工 数量計算書

数量算出用図面



二重管ストレーナー 注入工配置図(10m当り)



薬液注入工集計表（二重管ストレーナ工法）複相方式

注 入 箇 所	1本当り削孔長				1本当り 土被り長 m/本	1日当り 施工本数 本/日	1本当り 施工時間 分/本	1本当たり注入材料			施工本数 本	総 注 入 量		
	粘性土	砂質土	レキ質土	削孔長				1次注入	2次注入	計		1次注入	2次注入	計
	m/本	m/本	m/本	m/本				kg/本	kg/本	kg/本		kg	kg	kg
路線防護 2.30m×115.96m			3.080	3.080	1.480	10.9	69.2	177	265	442	348	61.450	92.175	153.625
※削孔長等について、積算上は小数第1位まで														
計											348	61.450	92.175	153.625

薬液注入工の計算（二重管ストレーナ複相方式）

入力シート

注入箇所		路線防護 2.30m×115.96m			
算式		2.30×115.96			
注入面積		266.71			
注入本数(3本/m)		348			
削孔長		52.992	平均N値		
土質	粘性土	粘性土①	0≤N<4		
		粘性土②	4≤N<8		
		粘性土③	8≤N<15		
	砂質土	砂質土①	0≤N<10		
		砂質土②	10≤N<30		
		砂質土③	30≤N		
	砂礫土	砂礫土①	10≤N<30	17	1.600
		砂礫土②	30≤N<50		
		砂礫土③	50≤N		

削孔長； 3.080

注入長； 1.600

土質	N値	間隙率 ρ (%)	填充率 α (%)	注入率 (%)	注入比率		注入率	
					1次 (%)	2次 (%)	1次 (%)	2次 (%)
粘性土①	0~4	70	40	28.0	1.0	1.0	14.0	14.0
粘性土②	4~8	60	40	24.0	1.0	1.0	12.0	12.0
粘性土③	8~15							
砂質土①	0~10	45	90	40.5	1.0	1.5	16.2	24.3
砂質土②	10~30	45	90	40.5	1.0	2.5	11.6	28.9
砂質土③	30以上	35	90	31.5	1.0	3.5	7.0	24.5
砂礫土①	10~30	40	90	36.0	1.0	1.5	14.4	21.6
砂礫土②	30~50	40	90	36.0	1.0	1.5	14.4	21.6
砂礫土③	50以上	35	90	31.5	1.0	1.5	12.6	18.9

※注入比率は標準値である。

施工時間の算出

- 注入諸元
- (1) 機械準備時間 T1 (分/本)
T1 = 14.0 (分/本)
- (2) 削孔時間 T2 (分/本)
T2 = Σ (γ1 × L0) (分/本)

削孔時間算定表

土質名	γ1 (分/m)	削孔長 L0(m)	削孔時間 T2(分)
粘性土	4.0		
砂質土	5.0		
砂礫土	8.0	3.080	24.64
計		3.080	24.64

- (3) 注入時間 T3 (分/本)
T3 = Qs / qs = 442 / 16.0 = 27.6 (分/本)
qs : 単位時間当り作業量 (16.0 l/m)
- (4) 土被り引抜時間 T4 (分/本)
T4 = (削孔長 - 注入高) × γ2
= (3.080 - 1.600) × 2.0 = 3.0 (分/本)
γ2 : 土被り引抜の単位作業時間 (2.0 分/m)
- (5) 1本当り施工時間 Ts (分/本)
Ts = T1 + T2 + T3 + T4 = 69.2 (分/本)
- (6) 2セット1日当り施工本数 N (本/日)
N = (60 × H) / Ts × 2 = (60 × 6.3) / 69.2 × 2 = 10.9 (本/日)
H : 注入設備の1日当り実作業時間 (6.3 時間)

薬液注入工数量計算書

注入箇所 < 路線防護 2.30m×115.96m >

薬液注入量 (二重管ストレーナ複相方式)

$$V = v \cdot \rho \cdot \alpha$$

$$Q_s = v1 \cdot \lambda \cdot 1000$$

V : 注入量 (kl) 注入面積 266.710 m²
 v : 対象土量 (m³) 1本当り注入面積 0.766 m²
 ρ : 間隙率 注入本数 348 本
 α : 填充率

Q_s : 1本当り注入量 (l)
 v1 : 1本当り対象土量 (m³)
 v1 = 1本当り注入面積×注入高
 λ : 注入率 (λ = ρ · α)

土質名	平均 N値	対象土量 v1(m ³) v (m ³)	注入高 h (m)	間隙率 ρ (%)	填充率 α (%)	注入率 λ (%)	注入率		注入量			1本当り注入量			摘要	
							1次 (%)	2次 (%)	1次注入 (kl)	2次注入 (kl)	注入量 (kl)	1次注入 (l)	2次注入 (l)	注入量 (l)		
粘性土①																
粘性土②																
粘性土③																
砂質土①																
砂質土②																
砂質土③																
砂礫土①	17	1.226 426.736	1.600	40	90	36.0	14.4	21.6	61.450	92.175	153.625	177	265	442		
砂礫土②																
砂礫土③																
合計		1.226 426.736	1.600						61.450	92.175	153.625	177	265	442		

15既設水路復旧工 数量計算書

15_既設水路復旧工数量計算書

レベル3(種別)	レベル4(細別)	レベル5(規格)	数量区分		単位	数量	内訳数量表 別紙
作業土工							
	床掘	小規模	床掘		m3	8.4	
	埋戻	小規模	埋戻		m3	6.2	
	発生土処理	現場→処分場			m3	1.8	
カルバート工							
	ボックスカルバート		500*500*2000	基礎砕石+均しコン	m	10	
管渠工							
	暗渠排水管		VU300		m	0.8	集水樹Aへの接続
集水樹							
	プレキャスト集水樹		800*800*1000		基	1	
取壊し工							
	無筋Co				m3	4.3	
運搬処理工							
	殻運搬	無筋Co			m3	4.3	
	殻処分	無筋Co			t	10.1	
仮水路工							
	暗渠排水管		シングル管φ300		m	13	L=暗渠10+樹1+上流1+下流1
交通管理工							
	交通誘導警備員		交通誘導警備員B		人	8.0	

舗装版等撤去工及び仮舗装工数量計算書（残土処分以外11_舗装復旧工・区画線工にて計上）

路線 番号	測点 番号	区 間 延 長 L (m)	舗装種別		本 管 掘 削 幅 B (m)	コンクリート取壊し 断面積=0.15*0.65*4 -0.39		舗 装 切 断 箇 所 C (箇所)	舗 装 切 断 t≤15cm C×L (m)	仮 舗 装 幅 D (m)	仮 舗 装 B<1.4 As 3cm D×L (m2)	幅 装 掘 削 破 砕 時 碎 舗 E (m)	舗装版破砕工		本復旧時 舗装のための掘削 t=2cm							
			As5-10-10	車道		(m3)	(m3)						掘削時 BH0.28 As5cm 既設 E×L (m2)	本復旧時 BH0.28 As3cm 仮舗装 D×L (m2)	掘削土量 BH0.08 (m3)	掘削土量 BH0.13 (m3)	掘削土量 BH0.28 D×L×0.02 (m3)	掘削土量 BH0.45 (m3)				
																			掘削時		本復旧時	
																			BH0.28 As5cm 既設 E×L (m2)	BH0.28 As3cm 仮舗装 D×L (m2)	BH0.08 (m3)	BH0.13 (m3)
BOX	No.1	4.00	As5-10-10	車道	1.46			1	4.00	1.46	5.84	1.46	5.84	5.84					0.12			
柵	No.2	1.00	As5-10-10	車道	1.76		0.39		0.00	0.80	0.80	1.46	1.46	0.80					0.02			
BOX	No.3	6.00	As5-10-10	車道	1.46		2.34	1	6.00	1.46	8.76	1.46	8.76	8.76					0.18			
	No.4																					
小計		11.00				(m3)	4.29		10.08		10.00		15.40	16.06	15.40				0.32			

工程表(素掘り)

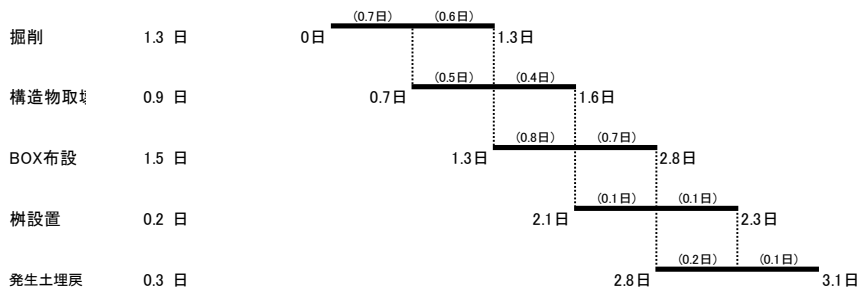
◎転用回数 1回 ◎不稼働率 1.70 ◎水替路線延長 L=11.0m
 ◎人孔全体数 1基 ◎17'ロック延長 L=11.0m ◎転用回数(水替路線) 1回
 集水樹口800 H2000 2001kg 1基

◎算出諸元

水替 有無	路線番号	MH(基)		路線延長 (m)	管体延長 (m)	掘削幅 (m)	掘削工(m ³)			碎石基礎 (m ²)	発生土埋戻工(m ³)			備考
		集水樹口800	ボックスカルバート				BH0.13m3	BH0.28m3	BH0.45m3		BH0.13m3	BH0.28m3	BH0.45m3	
有り	No.1~No.2	4		4.00	4.00	1.46		2.80		3.44		2.12		
有り	No.2~No.3	1		1.00		1.46		1.41		1.35		0.85		
有り	No.3~No.4	6		6.00	6.00	1.46		4.20		5.16		3.18		
	計	1	10	11.00	10.00			8.4		10.0		6.2		

工種	細目	全体数量	1回当り数量 全体/転用回数	日当り施工量	実働日数	供用日数	出典元
掘削							R4下歩掛P.16
	BH0.28m3	8.4 m3	8.4 m3	32 m3	0.26 日 =	0.4 日	R4下歩掛P.16
構造物取壊し	無筋Co	10.1 m3		19 m3	0.53 日 =	0.9 日	
ボックスカルバート	1.25*1.25 以下	10.00 m	10 m	11 m	0.91 日 =	(1.5 日)	R5土積算P. I -157 基礎含む
	基礎コンクリート養生					(2.0 日)	
	合計					日	
集水樹設置 数量計上は 08_集水樹による	集水樹口800	1 基	1.0 基	11 基	0.09 日 =	0.2 日	R5土積算P. I -167 (集水樹+基礎砕)
	集水樹口600	基	0.0 基	29 基	0 日 =	0.0 日	R5土積算P. I -167 (集水樹+基礎砕)
	組立1号MH	0 基	0 基	4 基	0 日 =	0 日	2015下水積算-P.349 (世話役の値1/0.25=4)
発生土埋戻	BH0.13m3	0 m3	0 m3	36 m3	0 日 =	0.0 日	R4土積算P. I -152 (タハ施工量)
	BH0.28m3	6.2 m3	6.2 m3	36 m3	0.17 日 =	0.3 日	R4土積算P. I -152 (タハ施工量)
	BH0.45m3	0 m3	0 m3	36 m3	0 日 =	0 日	R4土積算P. I -152 (タハ施工量)

【工程表】



延長L= 11.00m	3.1日 × 1回	=	3.1日	=	4日	4日
交通整理員	3.1日/1.70	=	1.8日	=	2日	2日 8人

資材単価一覧表

見積単価表

03.FRP φ600mm布設工

集水路工 (平均値採用)

品名	規格	備考	登録単価コード	数量	単位	採用単価(平均値)
FRPM管 雨水3種 C形 直管(JSWAS-K2規格品)						
挿口マンホール短管	φ600 L=750mm 砂付		F0003	1	本	55,000
受口マンホール短管	φ600 L=750mm 砂付Rカット		F0103	1	本	88,200
受口マンホール短管	φ600 L=750mm 砂付		F0203	1	本	62,500
挿口マンホール短管	φ600 L=750mm 砂付Rカット		F0303	1	本	80,700
受挿直管	φ600 L=2,001~3,000mm以下		F0403	1	本	136,800

04.かんたん側溝材料

側溝工 (平均値採用)

品名	規格	備考	登録単価コード	数量	単位	採用単価(平均値)
自由勾配側溝(かんたん側溝同等品)	500×500-2000本体	参考重量:694kg/本	F0000000004	1	本	43,800
自由勾配側溝(かんたん側溝同等品)	500×500-1500短切		F0000000104	1	本	54,800
自由勾配側溝(かんたん側溝同等品)	500×500-1000短切		F0000000204	1	本	28,100
嵩上グレーチング蓋(かんたん側溝用 同等品)	B500-L500 普通目 T-14	参考重量:11.8kg/枚 コム付	F0000000304	1	枚	30,700
自由勾配側溝(かんたん側溝同等品)	500×400-2000本体	参考重量:490kg/本	F0000000404	1	本	39,490

07.DCIP φ500管材料

圧送管路工 (平均値採用)

品名	規格	備考	登録単価コード	数量	単位	採用単価(平均値)
NS形直管S種 内面粉体	500×6M	接合部品含む	F0007	1	本	430,580
NS形直管S種 内面粉体 切管用	500×6M	接合部品含む	F0207	1	本	430,580
NS形曲管	500×90°	接合部品含む	F0407	1	個	427,120
NS形曲管	500×45°	接合部品含む	F0607	1	個	315,860
NS形両受曲管	500×45°	接合部品含む	F0807	1	個	505,380
NS形曲管	500×5 5/8°	接合部品含む	F1107	1	個	318,220
NS形短管2号 7.5K	500		F1207	1	個	199,820
NS形継輪	500	接合部品含む	F1307	1	個	391,640
NS形ライナ	500		F1507	1	個	44,130
NS形挿口リング リベットタイプ	500		F1607	1	個	39,360
ポリエチレンスリーブ 無地	500×7.5M		F1707	1	m	1,850
ポリエチレンスリーブ固定用ゴムバンド	500		F1807	1	個	770
フランジ接合材 SUS-BN GF7.5K	500		F2007	1	組	72,498
フランジ接合材 SUS-BN RF7.5K	500		F2107	1	組	70,958
表示テープ 下水道	30×20M		F2407	1	巻	2,800

08.集水樹

集水樹工 (平均値採用)

品名	規格	備考	登録単価コード	数量	単位	採用単価(平均値)
自由勾配側溝樹(NKます2型(セット))	800×800-2000 110° 開閉Dゲリッパ 普通目 ステップ有	ステップ6個付	F0008	1	セット	546,000
自由勾配側溝樹(NKます2型(セット))	600×600-800 110° 開閉Dゲリッパ 普通目		F0108	1	セット	183,200

15.既設水路復旧工

品名	規格	備考	登録単価コード	数量	単位	採用単価(平均値)
ボックスカルバート	500×500-2000		F0000000115	1	本	110,300
集水樹	800×800-1000		F0000000215	1	基	372,000